インフォメーション スクローラ

ISH−111(S1) NTSC

for Windows®

RS-232C の準備 5

LAN の準備 7

インターネット経由(クライアント)の準備 12

インターネット経由(サーバー)の準備 17

ソフトの操作方法と各種設定 26

メニューの操作方法と各種設定 36

表示中のボタン操作 45

製品仕様 51

スタート アップ ガイド

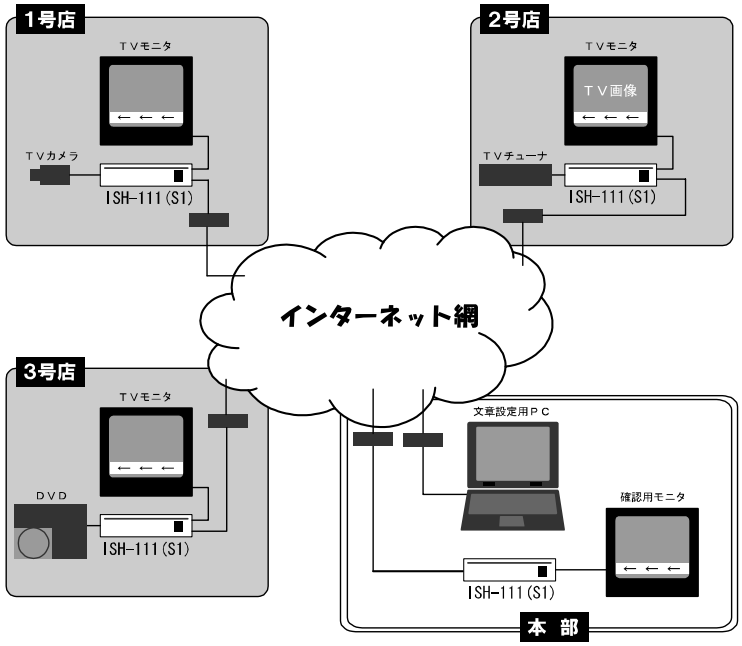
ごあいさつ

このたびは、インフォメーション スクローラ ISH-111(S1)をお買いあげいただき、
まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、かならずこのスタート アップ ガイドをお読みになり、
末永くご愛用ください。特に「安全上のご注意」はかならずお読みになり、
安全にお使いいただきますようお願い申しあげます。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、いつでも見られるところに
保管してください。

2010.11.22 現在

概要

本機は、パソコン画面で作成した
文章を、インターネットを経由して
遠隔地のテレビ画面に
スーパー インポーズする機器です。



特長

- モニタの画面に文字情報を最長 14 文字×7 行で固定または点滅表示します。
- TCP/IP プロトコルを使用して送受信します。
- 本部で作成した文章を支店に送信し、支店では何もせずにそのまま文章表示ができます。
- 支店端末は、最大 254 台まで設定可能です。
- 10BASE-T,100BASE-TX ケーブルを自動認識します。
- 出力を 2 系統備えています。1 つはモニタ用、1 つは録画用としても使用できます。
- ページごと、行ごとに文章を点滅させたり、点滅速度を変えたりできます。
- 文章を非表示にすることも可能です。
- 文字数は、14 文字×7 行×32 ページ入力できます。
- 1～32 ページの自動切換え表示ができます。
- 文字は、JIS 第一,第二水準＋拡張文字の 7,324 文字より入力できます。(JIS X0208-1990)
- 文字は、22×22 ドット･全角･ゴシック体で表示されます。
- ページごと、行ごとに文字色･縁取り色を 8 色から選択できます。
- ページごと、行ごとに抜き文字や文字背景ベタ塗り(帯付け)もできます。
- 文章や各設定をパソコンに何パターンでも保存できます。
- 4 パターン×31 日分のスケジュールを設定できます。
- 日付･時刻の表示/非表示ができます。
- アラーム入力端子を備えていますので、センサ等の入力により表示ページを切換えることができます。
- リモート入力端子により表示ページを切換えることができます。
- ラック マウント可能です。(取付金具はオプション)

※本スタート アップ ガイド記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合がございます。

目　次

安全上のご注意 1

各部の名称とはたらき 3
■前面部 3
■背面部 3

システムの種類 4

RS-232C の準備 5
■お客さまに準備していただくもの 5
■接続例 5
■日付･時刻の設定 6
■ソフトの設定 6
■RS-232C ピン アサイン(参考) 7

LAN の準備 7
■お客さまに準備していただくもの 7
■接続例 8
1.操作部 8
2.各支機 8
■メニューの設定 9
■ソフトの設定(パソコン=クライアント) 11

インターネット経由(クライアント)の準備 12
■お客さまに準備していただくもの 12
■接続例 13
1.本部 13
2.各支店 13
■メニューの設定 14
■ソフトの設定(パソコン=サーバー) 16

インターネット経由(サーバー)の準備 17
■お客さまに準備していただくもの 17
■接続例 18
1.本部 18
2.各支店 18
■メニューの設定 19
■ソフトの設定(パソコン=クライアント) 21

ソフト･メニュー･ボタンの使い分けについて 22

ソフトの準備 23
■ダウンロード 23
■インストール方法 23
■起動画面 23
■ファイル 24
■インターフェースの設定 24
■RS-232C の設定 24
■TCP/IP の設定 25
■まずは文章を入力してみましょう 25

ソフトの操作方法と各種設定 26
■ISH の設定 26
1.情報(タイトル)の設定 27
2.表示時間の設定 28
3.その他の設定 28
4.文字レベルの設定 29
5.背景色ベタ塗りの設定 29
6.文字色の設定 29
7.点滅表示の設定 30
8.表示位置微調整 30
9.時計&日付けの設定 31
10.スケジュールの設定 32
11.アラームの設定 33
12.リモートの設定 34
■全項目設定 34
■エラー メッセージの説明 35

メニューの操作方法と各種設定 36
■MAIN MENU の表示方法 36
■メニュー画面の操作方法 37
■デフォルト セット 37
■メニューの詳細説明 37
1.DISPLAY PAGE 37
2.CONNECTOR INPUT 37
3.COLOR 38
3-1.CHARACTER 38
3-2.BORDERING COLOR 38
3-2-1.BORDERING COLOR LINE 39
3-3.WHITE LEVEL 39
3-4.FILL BORDERING 39
3-4-1.FILL BORDERING LINE 39
4.BLINK DISPLAY 40
4-1.BLINK DISPLAY LINE 40
5.CHANGE TIME 40
6.POSITION VALUE 40
7.TIME SIGNAL 41
7-1.30SEC.ADJUST 41
7-2.CLOCK ADJUST 41
7-3.DISPLAY 41
7-4.RANGE 41
8. SCHEDULE 42
9. ALARM 42
9-1.MODE 42
9-2.INPUT CONTACT 42
9-3.DURATION TIME 42
9-4.RETURN 43
9-5.CONNECTOR ARRANGE 43
10. REMOTE 43
10-1.MODE 43
10-2.CONNECTOR ARRANGE 43
11. TCP/IP 44
11-1.IP ADDR 44
11-2.GATEWAY 44
11-3.ACTIVE 44
11-4.SUBNET MASK 44
11-5.PORT NUMBER 45
11-6.UART DATA RATE 45
11-7.UART PARITY 45
11-8.CONNECTION TRY 45
11-9.MAC 45
11-10.KEEP ALIVE 45
11-11.TIME REGISTER 45

表示中のボタン操作 45

アラーム入力端子の使用方法 46

リモート入力端子の使用方法 47
■BCD/BINARY コードの設定方法 47
■BIT コードの設定方法 49

ラック マウント方法 50
■ゴム足の取り外しかた 50
■ラック マウント金具の取り付けかた (1 台) 50
■ラック マウント金具の取り付けかた (2 台) 50

製品仕様 51

品質保証規定 52

故障かなと思う前に… 52

必要なシステム構成 52

安全上のご注意　かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

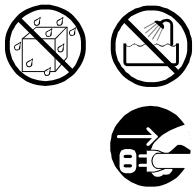
⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

⚠ 警告

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

●本機を濡らさない！
火災・感電の原因となります。
・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

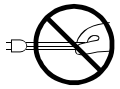


●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。



●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

安全上のご注意　かならずお守りください

⚠ 警告

●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。
爆発や火災の原因となります。

●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！
火災･感電の原因となります。

●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。

●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災･感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

●本機の上に重いものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。
また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！
・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！
・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

安全上のご注意　かならずお守りください

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

⚠ 注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出･断線など)場合は交換を依頼する！
そのままで使用すると火災･感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

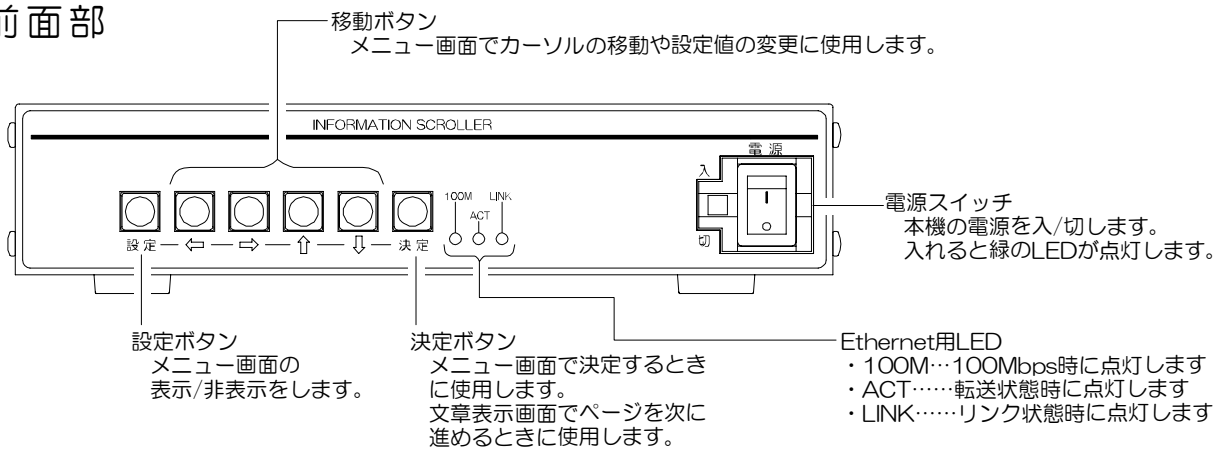
●内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。
機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災･故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。
年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

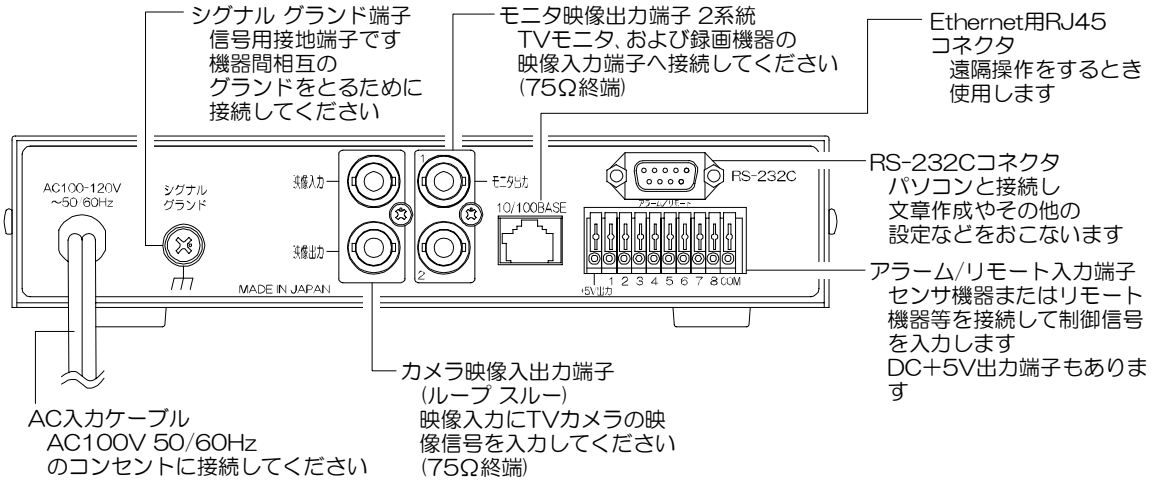
●カバーは乾いた布で拭いてください
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

各部の名称とはたらき

■前面部



■背面部

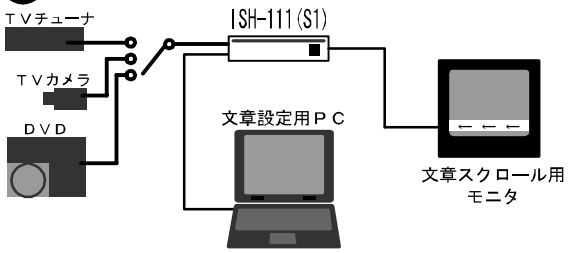


システムの種類

本機はシリアル通信(RS-232C)またはインターネット通信(Ethernet)により様々な使用形態があります。
使用目的に合わせてシステムを構築していただくことにより、一層効果的にご活用いただくことができます。

補足(クライアントとサーバーについて)
- **クライアント**は、ソケットが確立するまでサーバーに対し接続要求を続けます。
- **サーバー**は、クライアントからのソケット接続が来るまでリスン状態で待ちます。
  サーバーとして設定された機器は、グローバルIPアドレスを専有している必要があります。

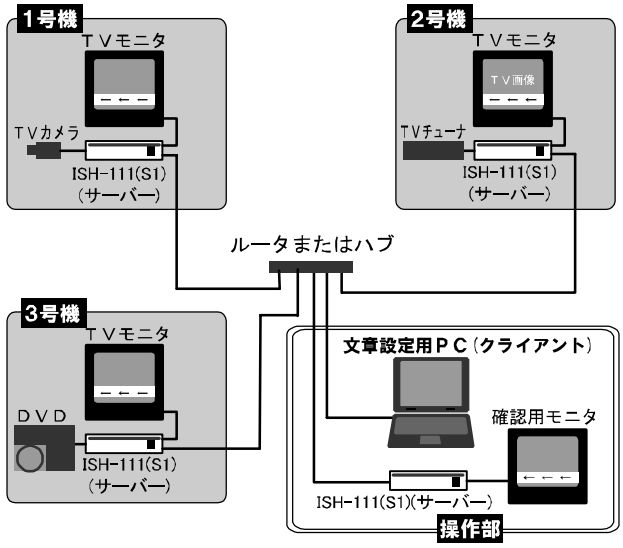
❶RS−232C



文章設定用パソコンと文章スクロール用モニタが近距離にあり、ISH-111(S1)が1台の場合に適しています。

5ページ RS-232Cの準備 をご覧ください。

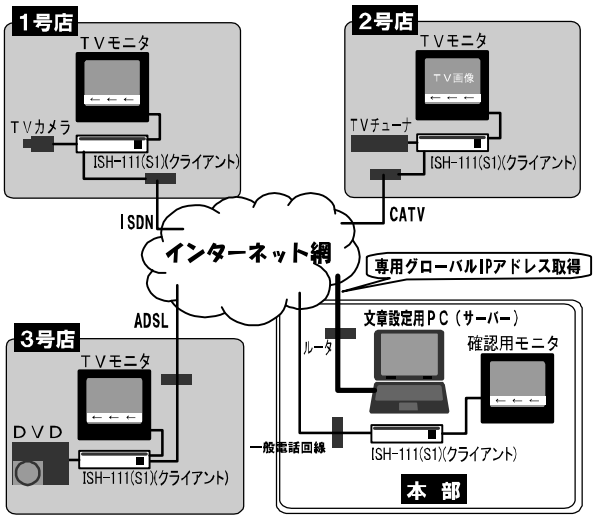
❷LAN



文章設定用パソコンと複数台のISH-111(S1)が、LAN内にある場合に適しています。

7ページ LANの準備 をご覧ください。

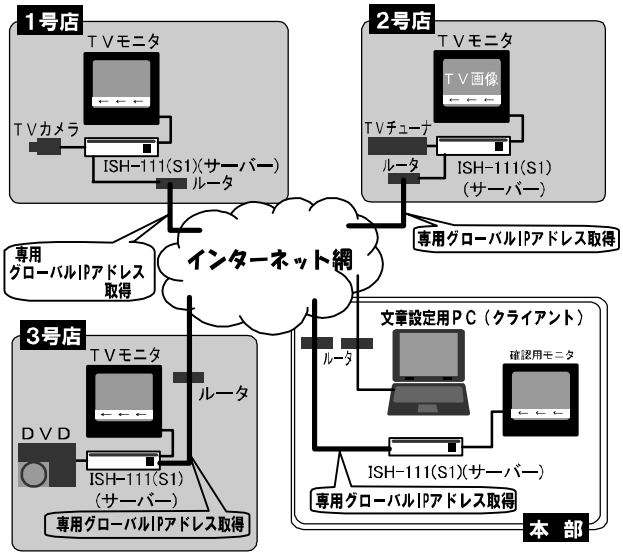
❸インターネット経由(クライアント)



文章設定用パソコンからインターネットを経由してISH-111(S1)に情報を送る場合に適しています。
ISH-111(S1)をクライアント、パソコンをサーバーとする使用方法で、各支店に専用グローバルIPアドレスを取得することができない場合などに適しています。

12ページ インターネット経由(クライアント)の準備 をご覧ください。

❹インターネット経由(サーバー)



文章設定用パソコンからインターネットを経由してISH-111(S1)に情報を送る場合に適しています。
ISH-111(S1)をサーバー、パソコンをクライアントとする使用方法で、各支店に専用グローバルIPアドレスが用意されている場合などに適しています。

17ページ インターネット経由(サーバー)の準備 をご覧ください。

RS-232C の準備

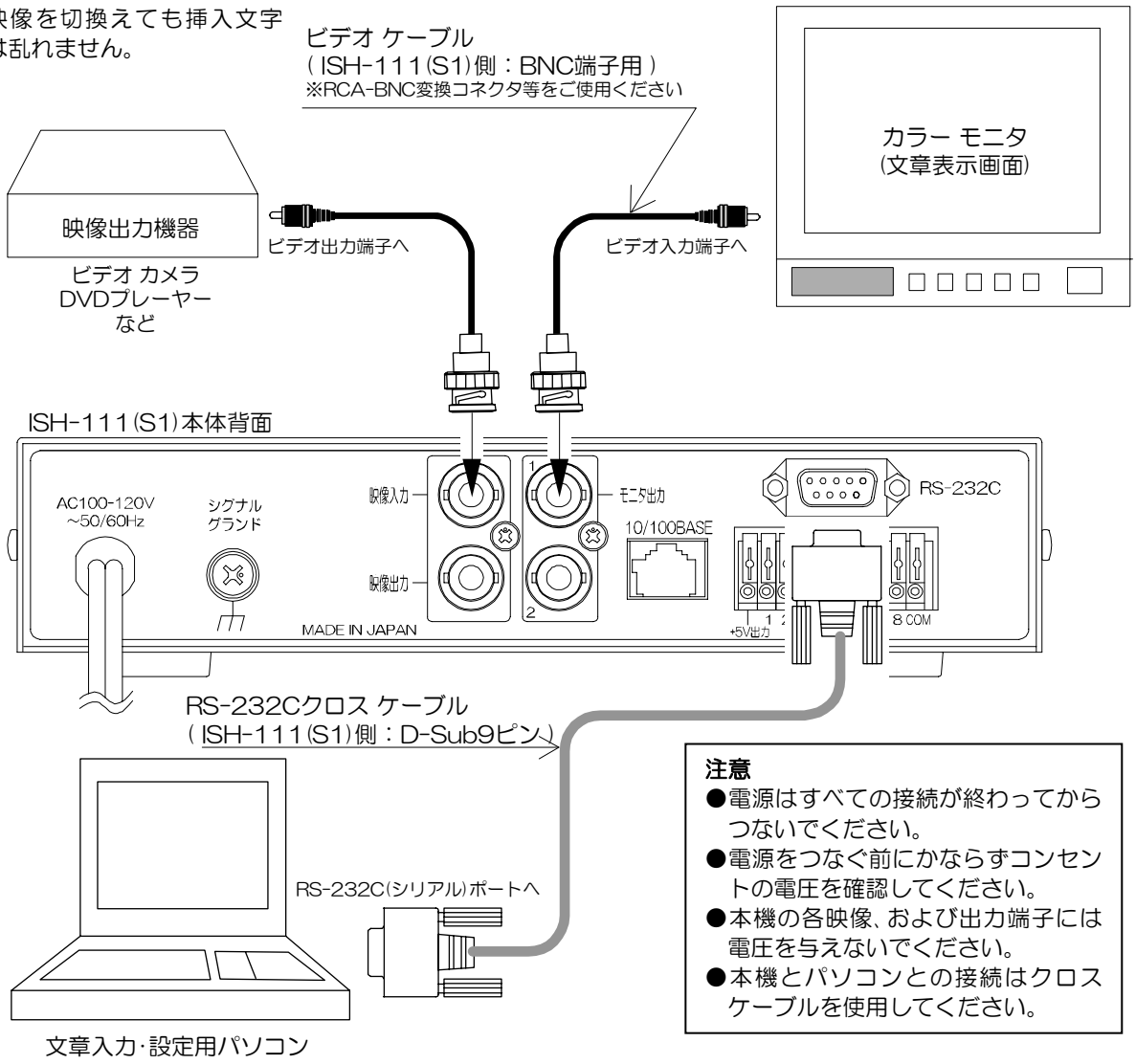
RS-232C の準備の流れは、**機器の接続→日付・時刻の設定→ソフトの設定**となっています。
このページから７ページまでの順序どおりに準備をおこなってください。

■お客さまに準備していただくもの

☑ 欄	機　　器	補　　足
□	Windows パソコン	52 ページ**必要なシステム構成**も ご参照になり、お確かめください
□	RS-232C クロス　ケーブル×1 本	ISH-111(S1)側:D-Sub9 ピン,メス
□	カラー　テレビ　または　カラー　モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
□	映像出力機器	例:ビデオ　カメラ DVD プレーヤなど
□	ビデオ　ケーブル×2 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用

■接続例

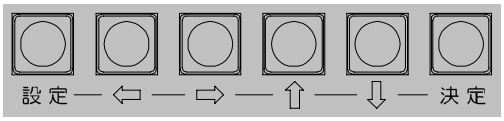
※映像出力機器は、複数をスイッチ等で切換え可能です。
（スイッチ等はお客さまにご準備いただきます）
映像を切換えても挿入文字は乱れません。



注意
- ●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
- ●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
- ●本機の各映像、および出力端子には電圧を与えないでください。
- ●本機とパソコンとの接続はクロスケーブルを使用してください。

RS-232C の準備

■日付･時刻の設定



現在の日付･時刻の設定をおこないます。

①ISH-111(S1)本体前面の設定ボタンを押すと、文章表示画面に MAIN MENU 画面(右図)が表示されます。

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
  CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
▷TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
  REMOTE
```

②⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“TIME SIGNAL”に合わせ、決定ボタンを押すと、TIME SIGNAL 画面(右図)が表示されます。

```
   TIME SIGNAL

  30SEC. ADJUST
▷CLOCK ADJUST
       07. 12. 31   23:59:59
  DISPLAY----------NORMAL
  RANGE------------Y~S
       07. 12. 31   23:59:59
  ESCAPE
```

③⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“CLOCK ADJUST”に合わせ、決定ボタンを押すと左端の値から点滅します。左から、年.月.日.　時:分:秒　を表しています。

④⇦,⇨ボタンで点滅を左右に移動させ、⇧,⇩ボタンで値を変更し、現在の日付･時刻に合わせます。
決定ボタンを押すと点滅が止まり、値が決定します。

⑤設定ボタンを押すと表示画面に戻ります。

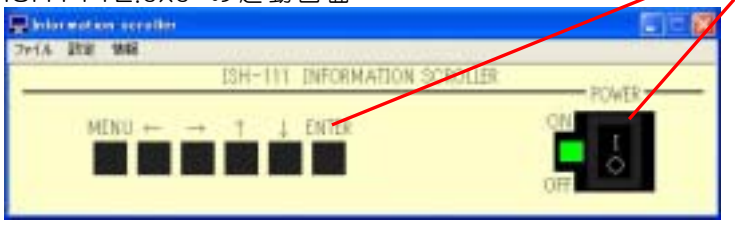
■ソフトの設定

①ISH111Z.exe をダウンロードし、パソコンに保存してください。
(23 ページ **ソフトの準備** 参照)
※場所は特に指定しませんが、“ISH111Z”等のフォルダを作成して、そこに保存すると dat ファイルを作成して保存するときに覚えやすく便利です。

②ISH-111(S1)本体の電源を立ち上げてください。

③“ISH111Z.exe”をダブル クリックして次の起動画面が立ち上がることを確認してください。

ISH111Z.exe の起動画面



※ この画面上で本体の電源を入/切したり、各種ボタンを操作することはできません。

※ ケーブルの結線ミスや電源が立上がっていない状態でソフトの操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

④メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“インターフェースの設定”を選択してクリックし、インターフェースの設定ダイアログを開き、“RS-232C”を選択してください。

“RS-232C”を選択して、“OK”をクリックします。

RS-232C の準備

⑤メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“RS-232C の設定”を選択してクリックし、RS-232C の設定ダイアログを開き、「COM Port」(通信ポート)の設定をしてください。

※通常は COM1 を使用してください。COM 1 がモデム等で使用されているパソコンをお使いの場合は、COM 2 または COM 3 を選択してください。

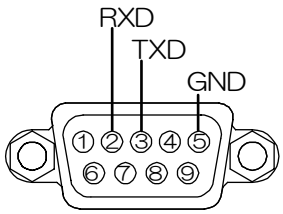
以上で RS-232C の準備は完了です。
25 ページ **■まずは文章を入力してみましょう** に進んで、文章表示のテストをおこなってください。
ソフトやメニューの詳しい操作方法については、
26 ページ **ソフトの操作方法と各種設定**または
36 ページ **メニューの操作方法と各種設定**の各項目をご覧ください。

■RS-232C ピン アサイン(参考)

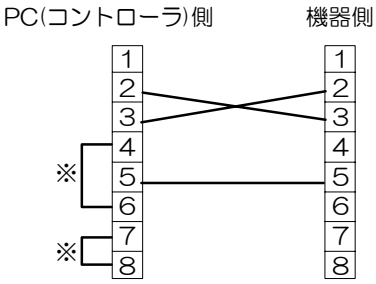
本機の RS-232C は三線式(RXD,TXD,GND)で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス ホーム ページよりダウンロードできますのでご利用ください。
http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラ)側の④－⑥,⑦－⑧を短絡してください。



D-Sub9 ピン(オス)



LAN の準備

LAN の準備の流れは、**機器の接続→メニューの設定→ソフトの設定**となっています。
このページから 12 ページまでの順序どおりに準備をおこなってください。

■お客さまに準備していただくもの

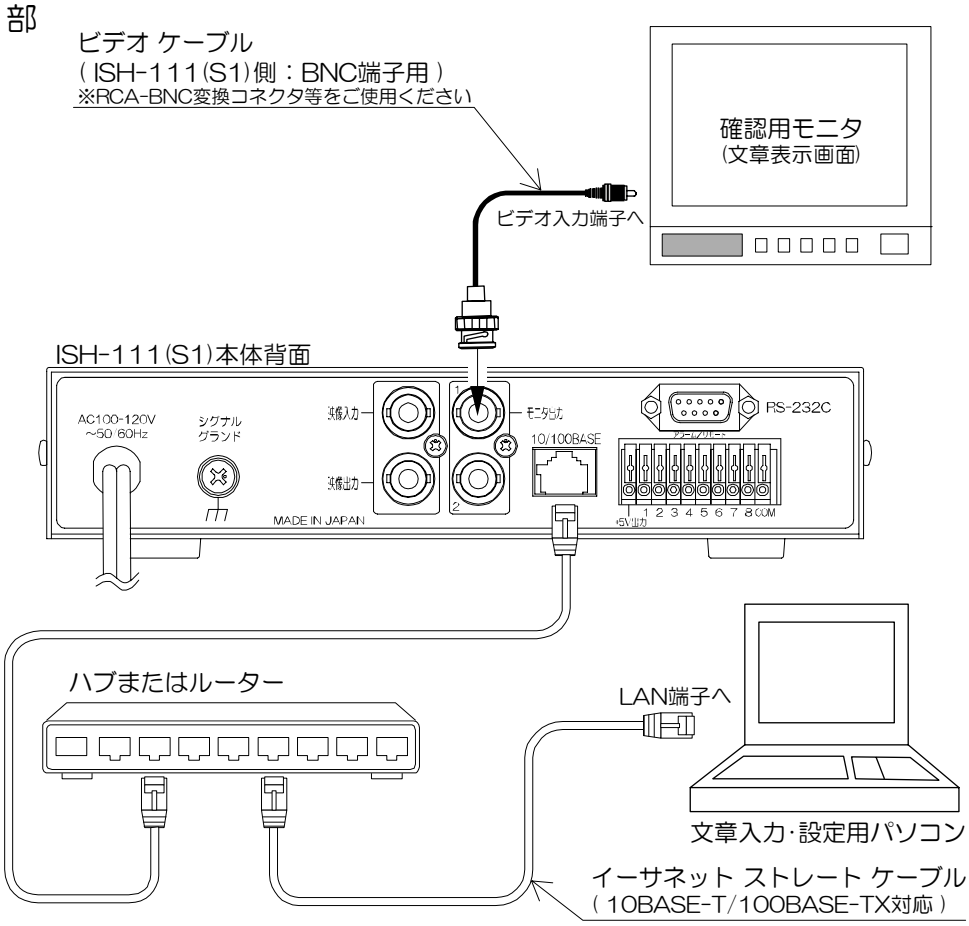
	☑ 欄	機　　器	補　　足
操作部	□	Windows パソコン	52 ページ**必要なシステム構成**もご参照になり、お確かめください
	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	ビデオ ケーブル×1 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×2 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応
各支機	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	映像出力機器	例:ビデオ カメラ/DVD プレーヤ
	□	ビデオ ケーブル×2 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×1 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応

※支機は 254 台まで設定可能です。

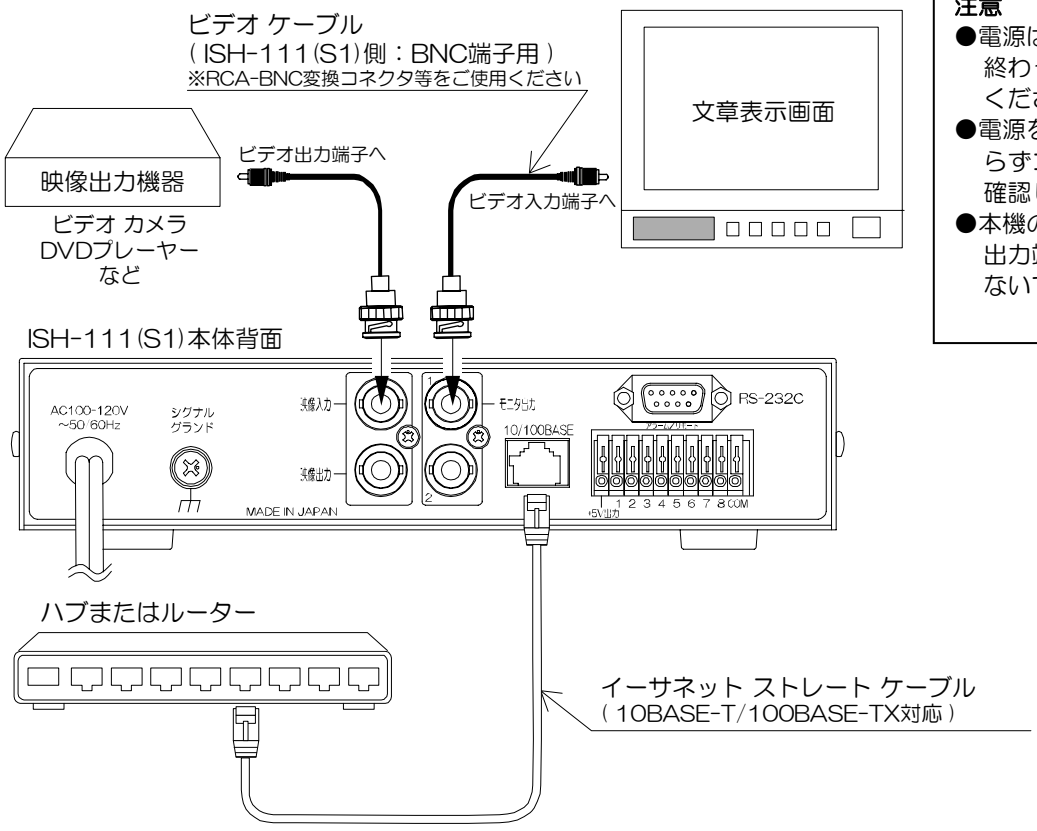
LAN の準備

■ 接続例

1.操作部



2.各支機



注意

- ●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
- ●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
- ●本機の各映像および出力端子には電圧を与えないでください。

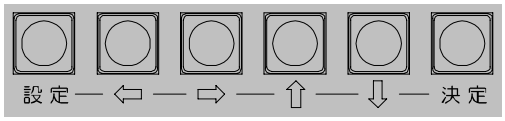
LAN の準備

■メニューの設定

※操作部と各支機のアドレスの設定をそれぞれおこないます。
各機において下の 1～5 の操作をおこなってください。

※各機には**ローカル IP アドレス**をあらかじめ割り当てておいてください。
(ネットワーク管理者から各機に割り当てられたローカル IP アドレスをいただいてください)

※あらかじめ LAN の**デフォルト ゲートウェイ アドレス**を控えておいてください。



①ISH-111(S1)本体前面の設定ボタンを押すと、文章表示画面に MAIN MENU 画面(右図)が表示されます。

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
  CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
▷REMOTE
```

メイン メニュー 2ページ目

②⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“REMOTE”に合わせ、さらに⇩ボタンを押すと、MAIN MENU 画面(2ページ目 右図)が表示されます。

```
   MAIN MENU

▷TCP/IP
```

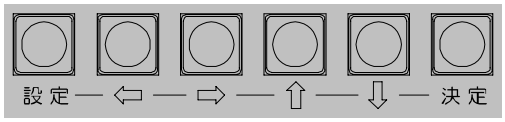
③⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“TCP/IP”に合わせ、決定ボタンを押すと、TCP/IP 画面(右図)が表示されます。

```
   TCP/IP

▷IP ADDR-192. 168. 000. 001
  GATEWAY-000. 000. 000. 000
  ACTIVE--000. 000. 000. 000
  SUBNET MASK----24
  PORT NUMBER----09004
  UART DATA RATE-38400bps
  UART PARITY----EVEN
  CONNECTION TRY-OFF
  MAC---**. **. **. **. **. **
  ESCAPE
```

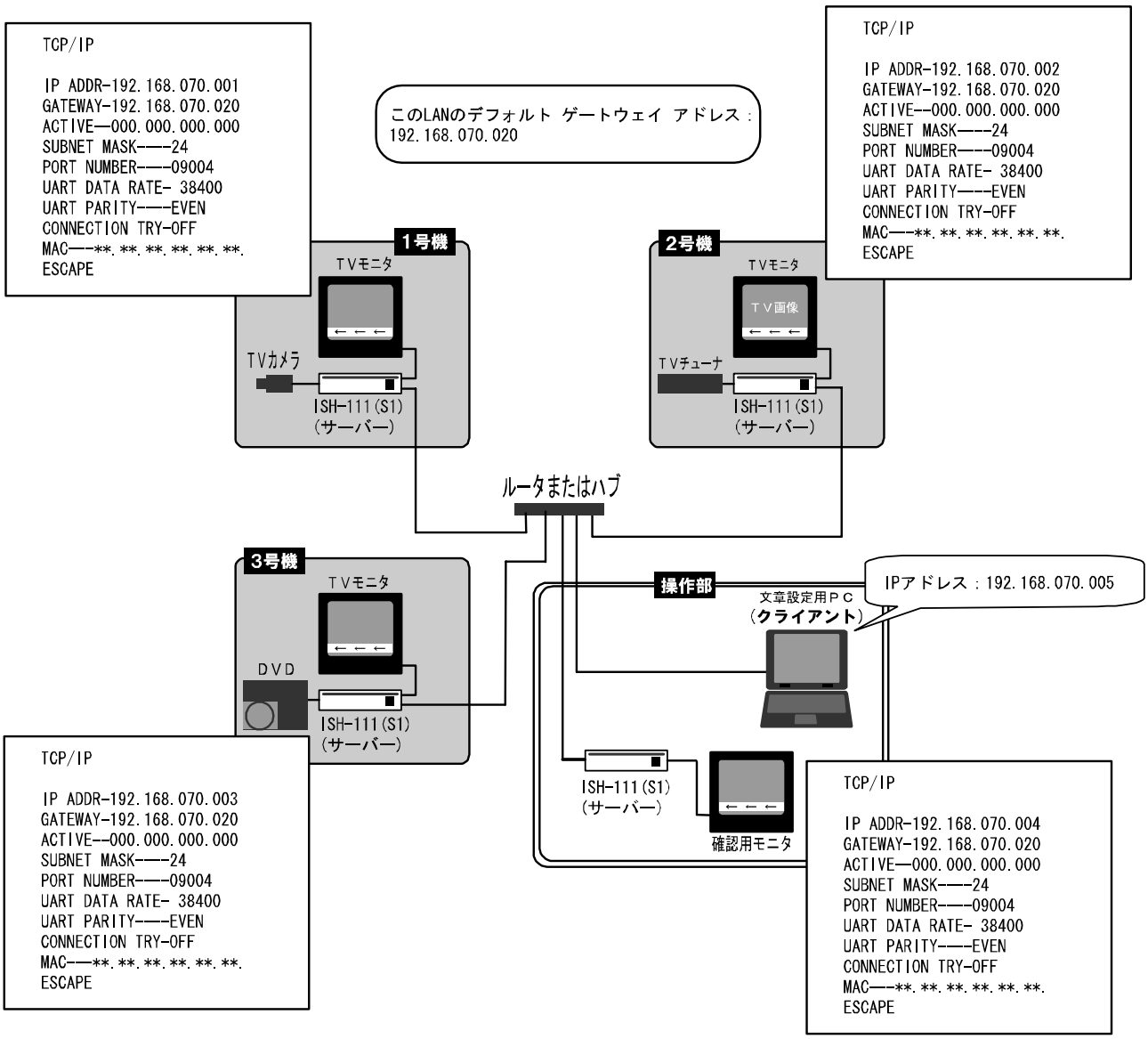
LAN の準備

③下図を参考に“ＩＰ ＡＤＤＲ”“ＧＡＴＥＷＡＹ”“ＰＯＲＴ ＮＵＭＢＥＲ”“ＣＯＮＮＥＣＴＩＯＮ ＴＲＹ”の項目を設定してください。(44～45 ページ 11.TCP/IP 参照)

※カーソル(▷)や点滅の移動は⇦,⇨,⇧,⇩ボタンでおこないます。また設定値は⇧,⇩ボタンで変更し、決定ボタンで決定します。“ＥＳＣＡＰＥ”を選択して決定ボタンを押すと MAIN MENU 画面に戻ります。設定ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。



※下図の例は ISH-111(S1)各機をサーバーとし、文章設定用パソコンをクライアントとしています。



●IP ADDR……各機に割り当てられたローカル(プライベート)IP アドレスを入力します。
●GATEWAY…この LAN のデフォルト ゲートウェイ アドレスを入力します。
●ACTIVE……ISH-111(S1)をサーバーとして使用する場合には、(000.000.000.000)としてください。
●PORT NUMBER……各機と文章設定用パソコンに共通の通信ポート番号を任意で決めて入力します。1,026 以上の番号を推奨します。
●CONNECTION TRY…ISH-111(S1)をクライアントとして使用する場合には“ＯＮ”を、サーバーとして使用する場合には“ＯＦＦ”を入力します。

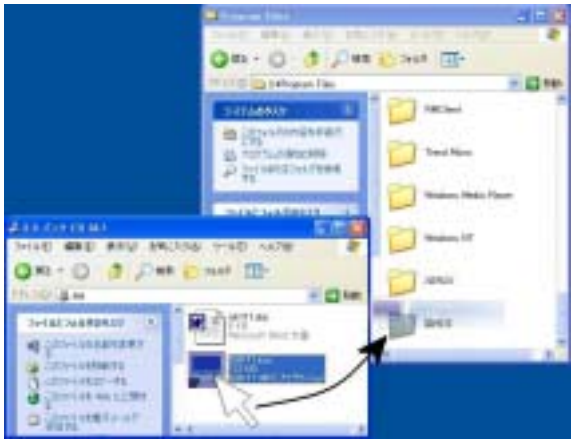
④カーソル(▷)を“ESCAPE”に合わせ、決定ボタンを押すと、MAIN MENU 画面に戻ります。
MAIN MENU 画面でカーソルを“TIME SIGNAL”に合わせ、決定ボタンを押すと TIME SIGNAL 画面が表示されますので、“CLOCK ADJUST”で現在の日付･時刻の設定をおこなってください。
(詳細は 6 ページ **■日付･時刻の設定** をご参照ください)

⑤設定ボタンを押すと表示画面に戻ります。

■ソフトの設定(パソコン=クライアント)

※この項目では、ISH-111(S1)をサーバーとし、パソコンをクライアントとして使用する場合について説明します。

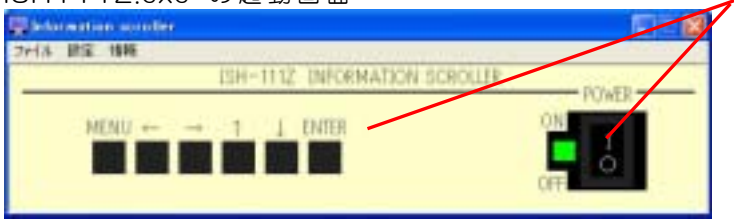
①製品付属のフロッピィ ディスクの“ISH111Z.exe”というファイルをパソコンにコピーしてください。
※場所は特に指定しませんが、“ISH111”等のフォルダを作成して、そこにコピーするとdat ファイルを作成して保存するときに覚えやすく便利です。



②ISH-111(S1)本体の電源を立ち上げてください。

③コピーした“ISH111Z.exe”をダブル クリックして次の起動画面が立ち上がることを確認してください。

ISH111Z.exe の起動画面



※ この画面上で本体の電源を入/切したり、各種ボタンを操作することはできません。

※ ケーブルの結線ミスや電源が立上がっていない状態でプログラムの操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

④メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“インターフェースの設定”を選択してクリックし、インターフェースの設定ダイアログを開き、“TCP/IP”を設定してください。

“TCP/IP”を選択して、“OK”をクリックします。

⑤メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“TCP/IP の設定”を選択してクリックし、TCP/IP の設定ダイアログを開いてください。

LAN の準備

⑥メニューで設定した通信ポート番号(PORT NUMBER)を“Port No.”に入力してください。

⑦各 ISH-111(S1)の IP アドレス(IP ADDR)を“Host IP Address”に入力して“追加”をクリックすると、“Host List”に追加表示されます。

⑧“Host List”から制御したい ISH-111(S1)の IP アドレスをダブル クリックすると Host IP Address に表示されますので、“接続”をクリックし接続してください。接続中の ISH-111(S1)の操作が可能になります。

※他の ISH-111(S1)と接続する場合は、“切断”をクリックしてから、⑧の操作をおこなってください。

⑨“OK”をクリックしてこのダイアログを閉じます。

以上で LAN の準備は完了です。
25 ページ **■まずは文章を入力してみましょう** に進んで、文章表示のテストをおこなってください。

ソフトやメニューの詳しい操作方法については、26 ページ **ソフトの操作方法と各種設定** または 36 ページ **メニューの操作方法と各種設定** の各項目をご覧ください。

インターネット経由(クライアント)の準備

インターネット経由(クライアント)の準備の流れは、**機器の接続→メニューの設定→ソフトの設定**となっています。このページから 16 ページまでの順序で準備をおこなってください。

■お客さまに準備していただくもの

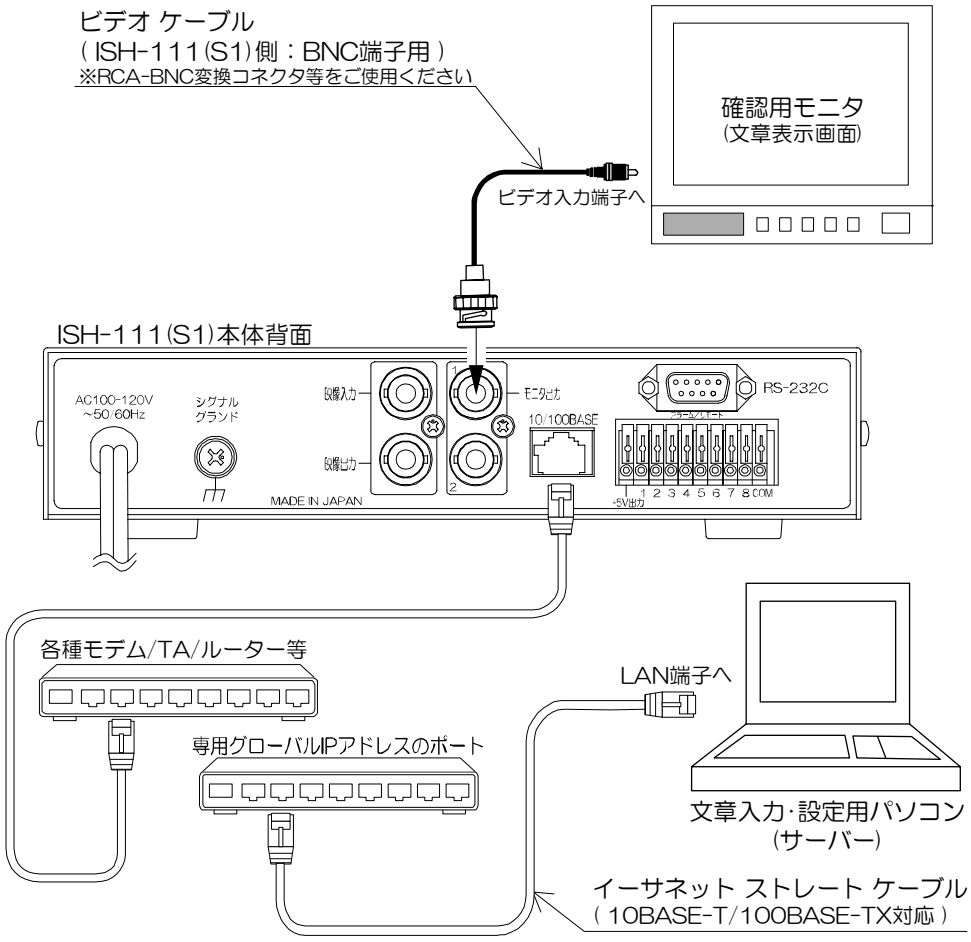
	☑ 欄	機　　器	補　　足
本部	□	Windows パソコン	52 ページ**必要なシステム構成**もご参照になり、お確かめください
	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	ビデオ ケーブル×1 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×2 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応
各支店	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	映像出力機器	例:ビデオ カメラ/DVD プレーヤ
	□	ビデオ ケーブル×2 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×1 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応

※支店の支機は 254 台まで設定可能です。

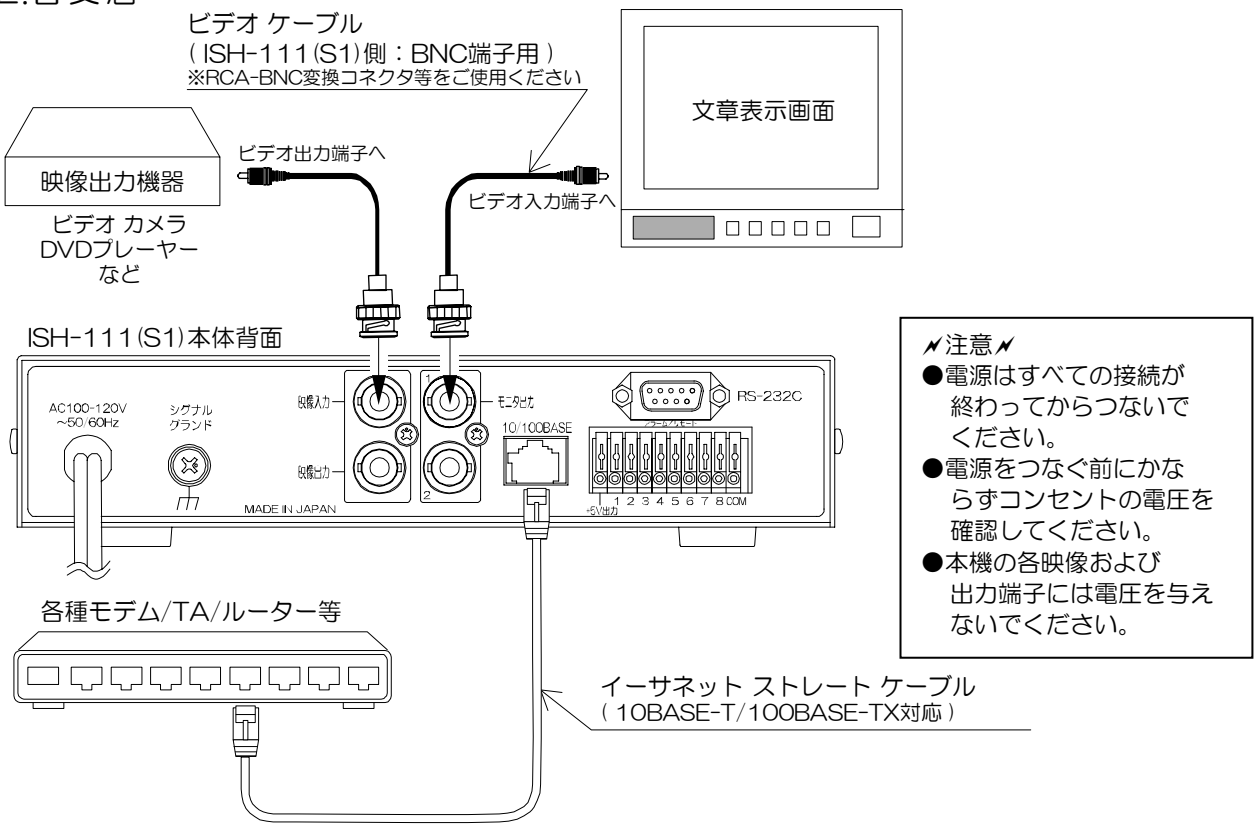
インターネット経由(クライアント)の準備

■接続例

1.本部



2.各支店



〆注意〆
- ●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
- ●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
- ●本機の各映像および出力端子には電圧を与えないでください。

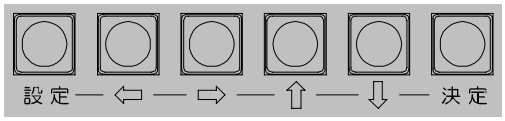
インターネット経由(クライアント)の準備

■メニューの設定

※操作部と各支機のアドレスの設定をそれぞれおこないます。
各機において下の①～⑤の操作をおこなってください。

※各機には**ローカル IP アドレス**をあらかじめ割り当てておいてください。
(ネットワーク管理者から各機に割り当てられたローカル IP アドレスをいただいてください)

※あらかじめ各機の属する LAN の**デフォルト ゲートウェイ アドレス**を控えておいてください。



①ISH-111(S1)本体前面の設定ボタンを押すと、文章表示画面に MAIN MENU 画面(右図)が表示されます。

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
  CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
▷REMOTE
```

メイン メニュー ２ページ目

②⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“ＡＬＡＲＭ”に合わせ、さらに⇩ボタンを押すと、MAIN MENU 画面(２ページ目 右図)が表示されます。

```
   MAIN MENU

▷TCP/IP
```

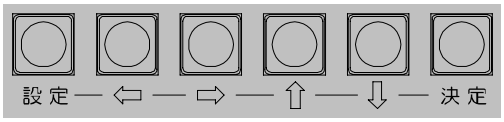
③⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“ＴＣＰ／ＩＰ”に合わせ、決定ボタンを押すと、TCP/IP 画面(右図)が表示されます。

```
   TCP/IP

▷IP ADDR-192. 168. 000. 001
  GATEWAY-000. 000. 000. 000
  ACTIVE--000. 000. 000. 000
  SUBNET MASK----24
  PORT NUMBER----09004
  UART DATA RATE-38400bps
  UART PARITY----EVEN
  CONNECTION TRY-OFF
  MAC---**. **. **. **. **. **
  ESCAPE
```

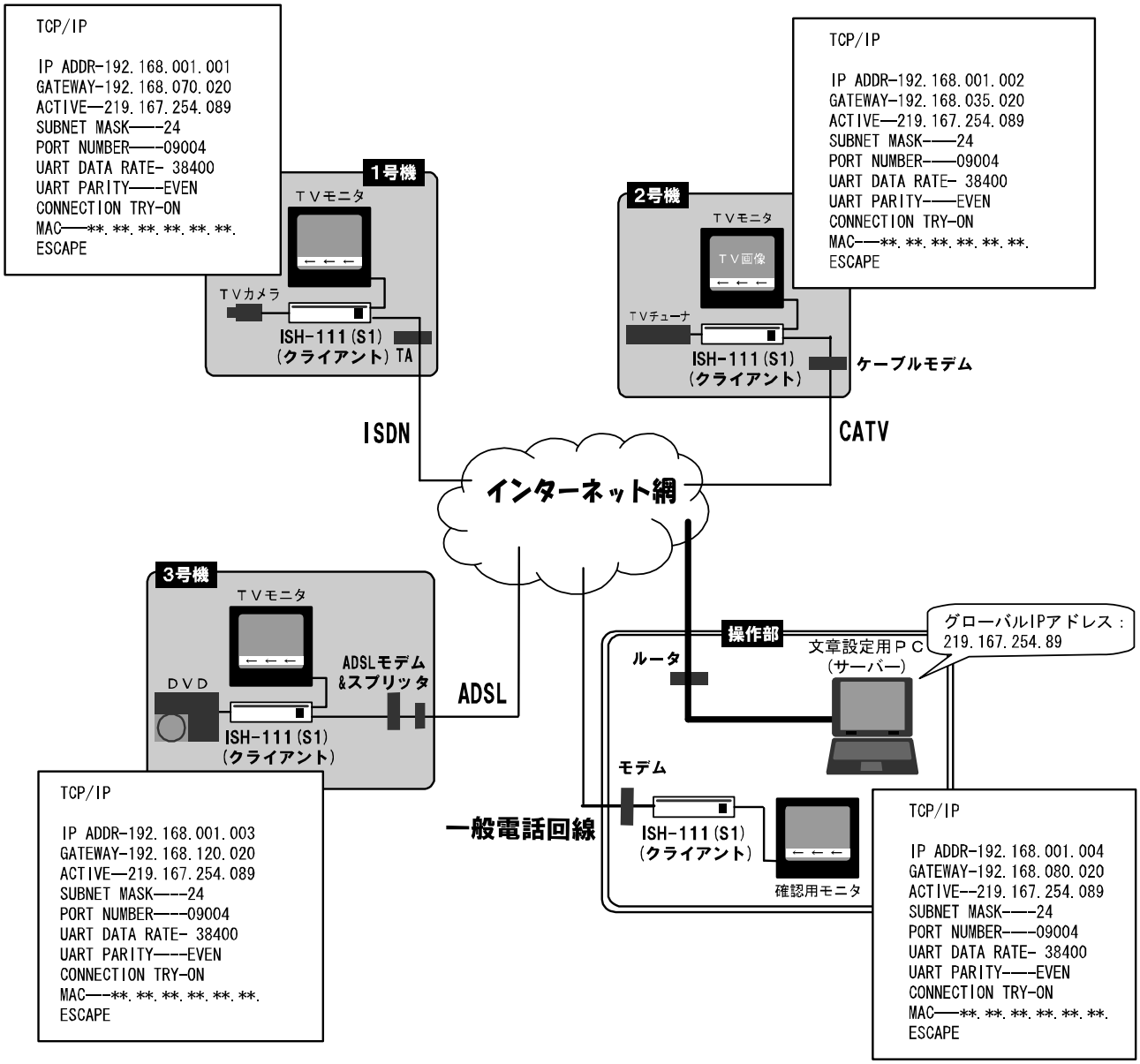
インターネット経由(クライアント)の準備

③下図を参考に“ＩＰ　ＡＤＤＲ”“ＧＡＴＥＷＡＹ”“ＡＣＴＩＶＥ”“ＰＯＲＴ　ＮＵＭＢＥＲ”“ＣＯＮＮＥＣＴＩＯＮ　ＴＲＹ”の項目を設定してください。(44～45 ページ **11.TCP/IP** 参照)

※カーソル(▷)や点滅の移動は⇦,⇨,⇧,⇩ボタンでおこないます。また設定値は⇧,⇩ボタンで変更し、決定ボタンで決定します。“ＥＳＣＡＰＥ”を選択して決定ボタンを押すと MAIN MENU 画面に戻ります。設定ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。



※下図の例は ISH-111(S1)各機をクライアントとし、文章設定用パソコンをサーバーとしています。
ISH-111(S1)各機をサーバーとしてご使用になる場合は、19 ページ **インターネット経由(サーバー)の準備　■メニューの設定** をご参照ください。



●IP ADDR……各機に割り当てられたローカル(プライベート)IP アドレスを入力します。
●GATEWAY…各機の LAN のデフォルト ゲートウェイ アドレスを入力します。
●ACTIVE……ISH-111(S1)をクライアントとして使用する場合には、
　サーバー(文章設定用パソコン)のグローバル IP アドレスを入力します。
●PORT NUMBER……各機と文章設定用パソコンに共通の通信ポート番号を任意で
　決めて入力します。1,026 以上の番号を推奨します。
●CONNECTION TRY…ISH-111(S1)をクライアントとして使用する場合には“ON”を、
　サーバーとして使用する場合には“OFF”を入力します。

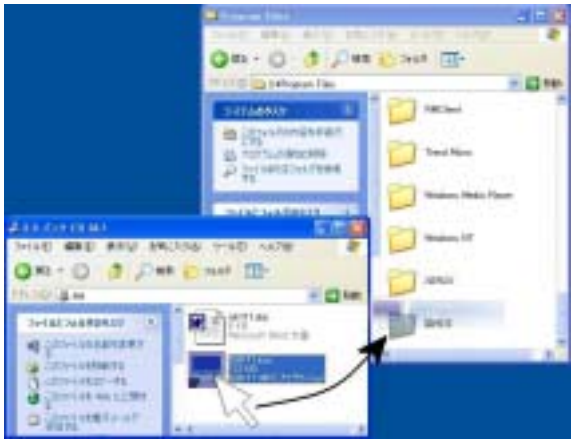
④カーソル(▷)を“ESCAPE”に合わせ、決定ボタンを押すと、MAIN MENU 画面に戻ります。
MAIN MENU 画面でカーソルを“TIME SIGNAL”に合わせ、決定ボタンを押すと TIME SIGNAL 画面が表示されますので、“CLOCK ADJUST”で現在の日付･時刻の設定をおこなってください。
(詳細は 6 ページ **■日付･時刻の設定** をご参照ください)

⑤設定ボタンを押すと表示画面に戻ります。

■ソフトの設定(パソコン=サーバー)

※この項目では、ISH-111(S1)をクライアントとし、パソコンをサーバーとして使用する場合について説明します。ソフトは“**ISH111ZSE.exe**”を使用します。

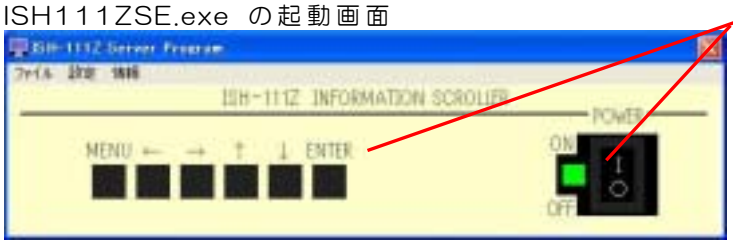
①製品付属のフロッピィ ディスクの“ISH111ZSE.exe”というファイルをパソコンにコピーしてください。
※場所は特に指定しませんが、“ISH111”等のフォルダを作成して、そこにコピーするとdat ファイルを作成して保存するときに覚えやすく便利です。



②ISH-111(S1)本体の電源を立ち上げてください。

③コピーした“ISH111ZSE.exe”をダブル クリックして次の起動画面が立ち上がることを確認してください。

ISH111ZSE.exe の起動画面



※ この画面上で本体の電源を入/切したり、各種ボタンを操作することはできません。

※ ケーブルの結線ミスや電源が立上がっていない状態でプログラムの操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

④メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“TCP/IP の設定”を選択してクリックし、TCP/IP の設定ダイアログを開きます。

⑤メニューで設定した通信ポート番号を“Port No.”に入力してください。

⑥“接続”をクリックするとインターネットに接続し、“Client List”に各 ISH-111(S1)の IP アドレスが表示されます。
Client List の中から制御したい ISH-111(S1)の IP アドレスをダブル クリックして Transmission place に決定してください。

TCP/IP の設定ダイアログ

⑦“閉じる”をクリックして、このダイアログを閉じます。

以上でインターネット経由(クライアント)の準備は完了です。
25 ページ **■まずは文章を入力してみましょう** に進んで、文章表示のテストをおこなってください。
ソフトやメニューの詳しい操作方法については、26 ページ **ソフトの操作方法と各種設定** または 36 ページ **メニューの操作方法と各種設定** の各項目をご覧ください。

インターネット経由(サーバー)の準備

インターネット経由(サーバー)の準備の流れは、**機器の接続→メニューの設定→ソフトの設定**となっています。このページから 22 ページまでの順序で準備をおこなってください。

■お客さまに準備していただくもの

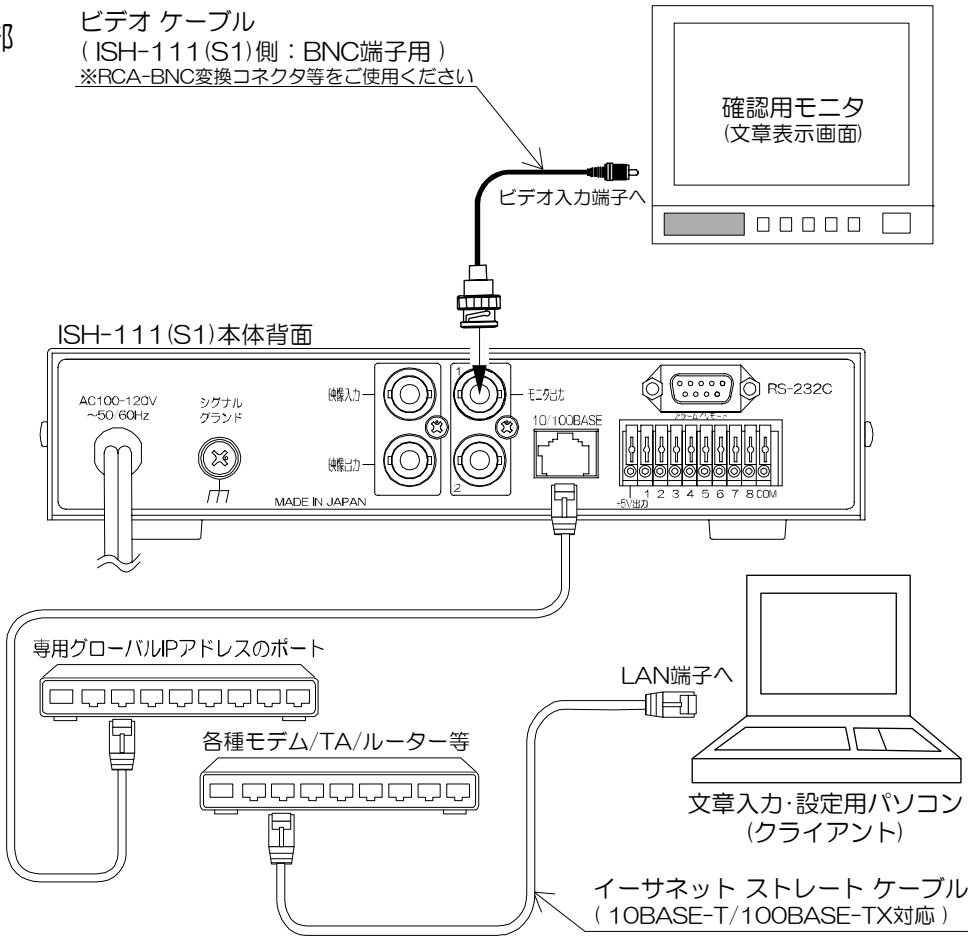
	☑ 欄	機　　器	補　　足
本部	□	Windows パソコン	52 ページ**必要なシステム構成**も ご参照になり、お確かめください
	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	ビデオ ケーブル×1 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×2 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応
各支店	□	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
	□	映像出力機器	例:ビデオ カメラ/DVD プレーヤ
	□	ビデオ ケーブル×2 本	ISH-111(S1)側:BNC 端子用
	□	LAN ケーブル×1 本	イーサネット ストレート ケーブル 10BASE-T または 100BASE-TX 対応

※支店の支機は 254 台まで設定可能です。

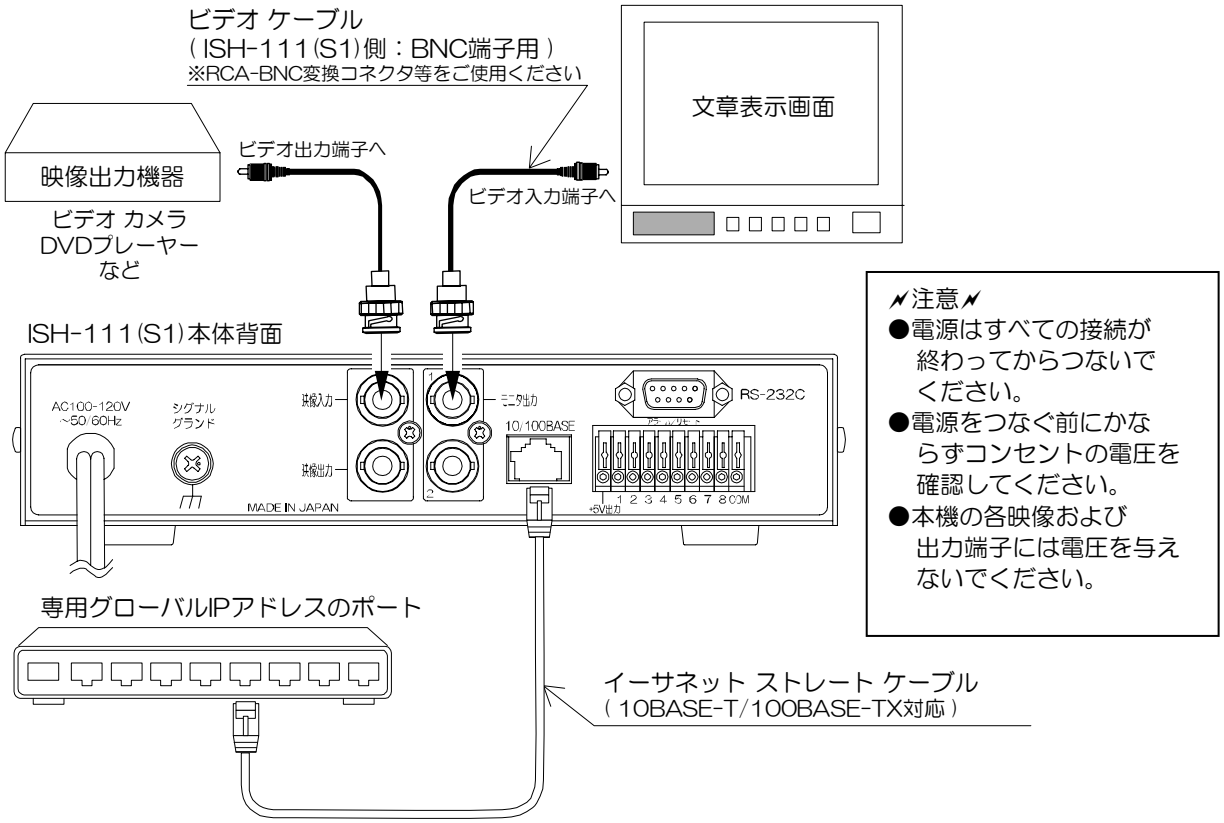
インターネット経由(サーバー)の準備

■接続例

1.本部



2.各支店



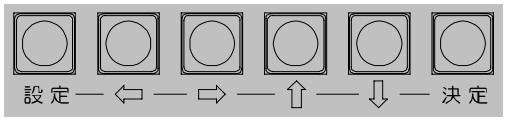
〆注意〆
- ●電源はすべての接続が終わってからつないでください。
- ●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
- ●本機の各映像および出力端子には電圧を与えないでください。

インターネット経由(サーバー)の準備

■メニューの設定

※操作部と各支機のアドレスの設定をそれぞれおこないます。
各機において下の①～⑤の操作をおこなってください。

※各機に割り当てた専用の**グローバル IP アドレス**をあらかじめ控えておいてください。



①ISH-111(S1)本体前面の設定ボタンを押すと、文章表示画面に MAIN MENU 画面(右図)が表示されます。

```
  MAIN MENU

 DISPLAY PAGE----01
 CONNECTOR INPUT-ALARM
 COLOR
 BLINK DISPLAY
 CHANGE TIME
 POSITION VALUE
 TIME SIGNAL
 SCHEDULE
 ALARM
▷REMOTE
```

メイン メニュー ２ページ目

②⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“ＡＬＡＲＭ”に合わせ、さらに⇩ボタンを押すと、MAIN MENU 画面(２ページ目 右図)が表示されます。

```
  MAIN MENU

▷TCP／IP
```

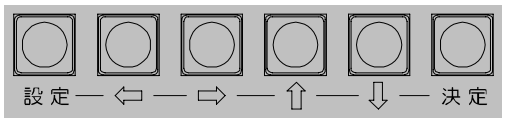
③⇩ボタンを押してカーソル(▷)を“ＴＣＰ／ＩＰ”に合わせ、決定ボタンを押すと、TCP/IP 画面(右図)が表示されます。

```
  TCP／IP

▷IP ADDR-192. 168. 000. 001
 GATEWAY-000. 000. 000. 000
 ACTIVE--000. 000. 000. 000
 SUBNET MASK----24
 PORT NUMBER----09004
 UART DATA RATE-38400bps
 UART PARITY----EVEN
 CONNECTION TRY-OFF
 MAC---**. **. **. **. **. **
 ESCAPE
```

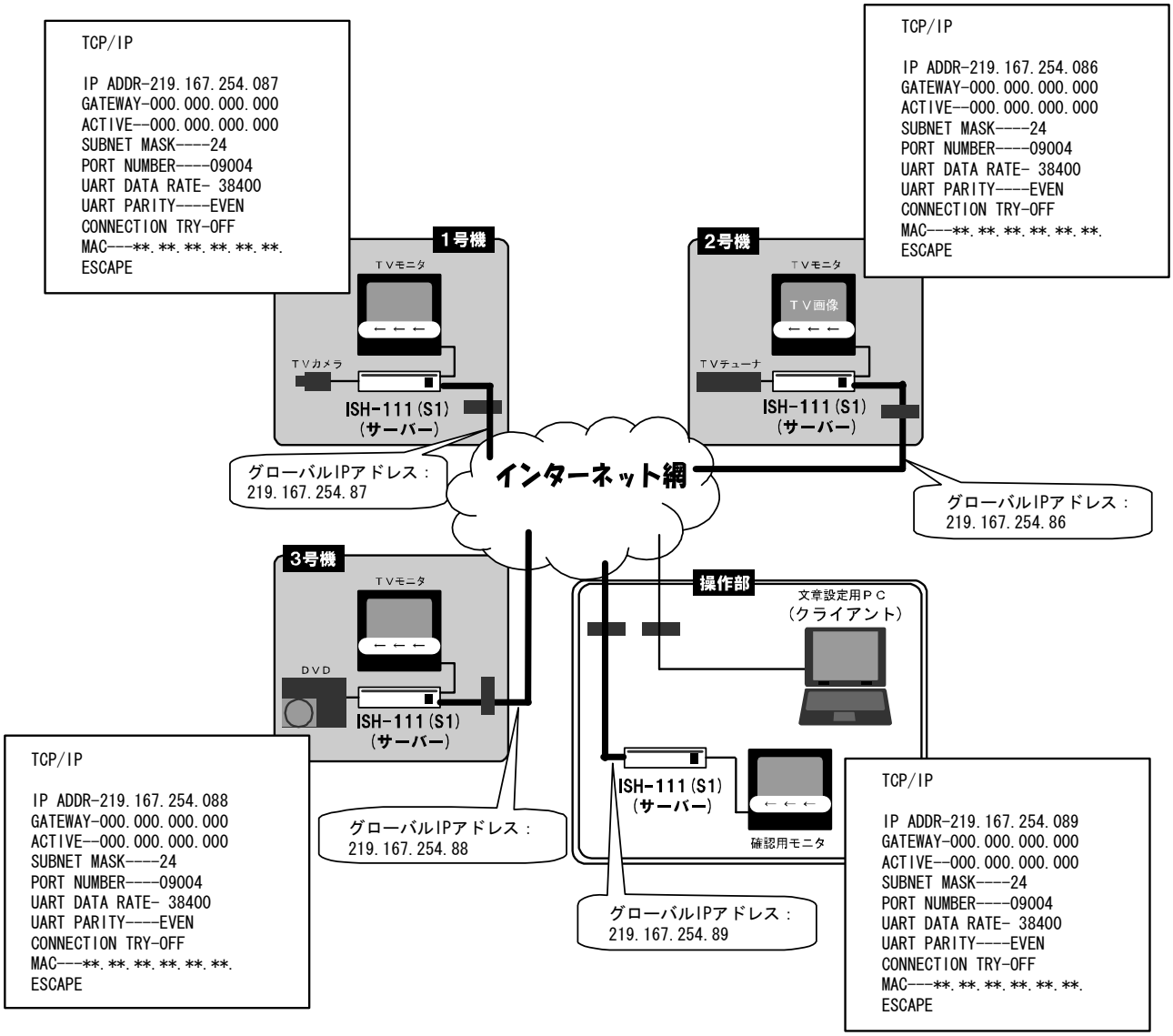
インターネット経由(サーバー)の準備

③下図を参考に“ＩＰ ＡＤＤＲ”“ＰＯＲＴ ＮＵＭＢＥＲ”“ＣＯＮＮＥＣＴＩＯＮ ＴＲＹ”の項目を設定してください。(44～45ページ **11.TCP/IP** 参照)

※カーソル(▷)や点滅の移動は⇦,⇨,⇧,⇩ボタンでおこないます。また設定値は⇧,⇩ボタンで変更し、決定ボタンで決定します。“ＥＳＣＡＰＥ”を選択して決定ボタンを押すと MAIN MENU 画面に戻ります。設定ボタンを押すと、メニュー画面が解除されます。



※下図の例は ISH-111(S1)各機をサーバーとし、文章設定用パソコンをクライアントとしています。
ISH-111(S1)各機をクライアントとしてご使用になる場合は、14 ページ **インターネット経由(クライアント)の準備 ■メニューの設定** をご参照ください。



- ●IP ADDR……各機に割り当てられたグローバル IP アドレスを入力します。
- ●GATEWAY…ISH-111(S1)をサーバーとして使用する場合は、(000.000.000.000)としてください。
- ●ACTIVE……ISH-111(S1)をサーバーとして使用する場合には、(000.000.000.000)としてください。
- ●PORT NUMBER……各機と文章設定用パソコンに共通の通信ポート番号を任意で決めて入力します。1,026 以上の番号を推奨します。
- ●CONNECTION TRY…ISH-111(S1)をクライアントとして使用する場合には“ON”を、サーバーとして使用する場合には“OFF”を入力します。

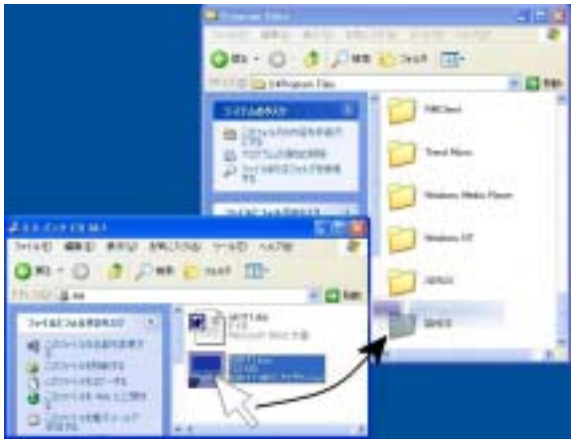
④カーソル(▷)を“ESCAPE”に合わせ、決定ボタンを押すと、MAIN MENU 画面に戻ります。
MAIN MENU 画面でカーソルを“TIME SIGNAL”に合わせ、決定ボタンを押すと TIME SIGNAL 画面が表示されますので、“CLOCK ADJUST”で現在の日付･時刻の設定をおこなってください。
(詳細は 6 ページ ■日付･時刻の設定 をご参照ください)

⑤設定ボタンを押すと表示画面に戻ります。

■ソフトの設定(パソコン=クライアント)

※この項目では、ISH-111(S1)をサーバーとし、パソコンをクライアントとして使用する場合について説明します。ソフトは“ISH111Z.exe”を使用します。

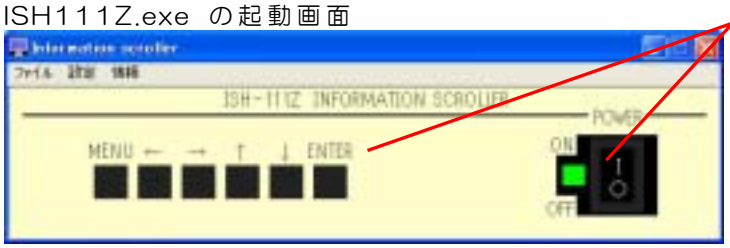
①製品付属のフロッピィ ディスクの“ISH111Z.exe”というファイルをパソコンにコピーしてください。
※場所は特に指定しませんが、“ISH111”等のフォルダを作成して、そこにコピーするとdat ファイルを作成して保存するときに覚えやすく便利です。



②ISH-111(S1)本体の電源を立上げてください。

③コピーした“ISH111Z.exe”をダブル クリックして次の起動画面が立ち上がることを確認してください。

ISH111Z.exe の起動画面



※ この画面上で本体の電源を入/切したり、各種ボタンを操作することはできません。

※ ケーブルの結線ミスや電源が立上がっていない状態でプログラムの操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

④メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“インターフェースの設定”を選択してクリックし、インターフェースの設定ダイアログを開き、“TCP/IP”を設定してください。

“TCP/IP”を選択して、“OK”をクリックします。

⑤メニュー バーの“設定”をクリックし、リストから“TCP/IP の設定”を選択してクリックし、TCP/IP の設定ダイアログを開いてください。

⑥メニューで設定した通信ポート番号(PORT NUMBER)を“Port No.”に入力してください。

⑦各 ISH-111(S1)の IP アドレス(IP ADDR)を“Host IP Address”に入力して“追加”をクリックすると、“Host List”に追加表示されます。

インターネット経由(サーバー)の準備

⑧“Host List”から制御したい ISH-111(S1)の IP アドレスをダブル クリックすると Host IP Address に表示されますので、“接続”をクリックし接続してください。接続中の ISH-111(S1)の操作が可能になります。

※他の ISH-111(S1)と接続する場合は、“切断”をクリックしてから、⑧の操作をおこなってください。

⑨“OK”をクリックしてこのダイアログを閉じます。

以上でインターネット経由(サーバー)の準備は完了です。
25 ページ **■まずは文章を入力してみましょう** に進んで、文章表示のテストをおこなってください。
ソフトやメニューの詳しい操作方法については、26 ページ **ソフトの操作方法と各種設定** または 36 ページ **メニューの操作方法と各種設定** の各項目をご覧ください。

ソフト･メニュー･ボタンの使い分けについて

ISH-111(S1)は各種設定をソフトとメニュー画面の両方からおこなうことができます。
また、いくつかの操作は表示中にボタン操作のみでできます。

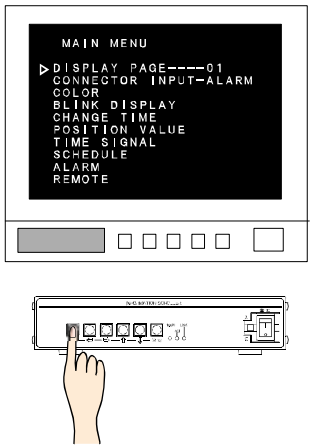
●ソフトの設定はパソコン画面で添付のソフトを起動させておこないます。ソフト操作の詳しい説明は 26 ページ **ソフトの操作と各種設定** からご覧ください。

●メニューの設定は、表示画面にメニューが表示されますので、ボタンでメニューを操作してください。メニュー操作の詳しい説明は 36 ページ **メニューの操作方法と各種設定** からご覧ください。

●表示中のボタン操作の詳しい説明は 45 ページ **表示中のボタン操作** をご覧ください。

パソコンでソフト操作

文字表示画面でメニュー操作



※メニュー表示中はソフトの設定はできません。
※ソフトで設定した内容はメニューに反映されますが、メニューで設定した内容はソフトに反映されません。
※設定･操作が可能なものと不可のものがそれぞれありますので、下表でご確認ください。

○…可能　　×…不可

項目	ソフト	メニュー	ボタン
文章の入力	○	×	×
文章の点滅の設定	○	○	×
表示ページの指定	○	○	○
文章　表示/非表示	○	×	○
文字の輝度　変更	○	○	×
文字色の設定	○	○	×
文字縁取り(帯)色の設定	○	○	×
文字背景(帯)の表示	○	○	×
文章表示位置微調整	○	○	×
オートシーケンス　時間設定/スキップ	○	○	×
日時の調整と 30 秒補正	○	○	×
日時の表示サイズと表示レンジの変更	○	○	×
スケジュールの設定	○	○	×
端子台のアラーム/リモート	○	○	×
端子台のモード設定	○	○	×
インターフェースの設定	○	×	×
RS-232C の COM ポートの設定	○	×	×
TCP/IP の設定(アドレスなど)	×	○	×
TCP/IP におけるクライアントからサーバーへの接続要求	×	○	×
TCP/IP におけるクライアントとサーバーの接続確立	○	×	×
各種設定のファイル保存	○	×	×

ソフトの準備

専用ソフトにより ISH-111(S1)の画面表示の操作や本体メニュー項目と同じ設定をすることができます。
※各カメラ入力へのタイトル入力は専用ソフトのみからおこなうことができます。
※パソコンの動作環境は 52 ページ **必要なシステム構成** をご参照ください。

■ダウンロード

http://www.n-artics.co.jp/d_load/softback.htm
上記 URL のダウンロード ページより、ISH-111(S1)専用ソフトの ZIP ファイルをパソコンにダウンロードして保存します。ZIP ファイルの中の“ISH111Z.exe”または“ISH-111ZSE.exe”を解凍します。
※専用ソフトはバージョン アップする場合がありますので、バージョンをご確認いただき、常に最新の専用ソフトをダウンロード,保存してください。

※RS-232C コマンド表は、アルテックス ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。
http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm

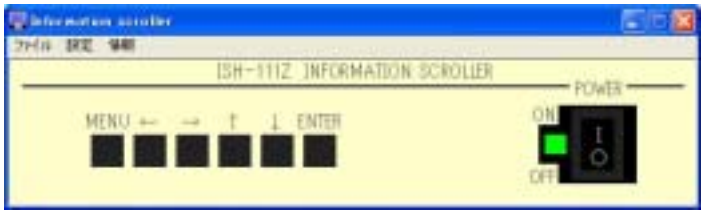
■インストール方法

“ISH111Z.exe”または“ISH-111ZSE.exe”をパソコンのローカル ディスク内に保存します。

※デスクトップに“ISH111Z.exe”または“ISH-111ZSE.exe”のショートカット アイコンを作成しておくと便利です。

■起動画面

“ISH111Z.exe”を起動させると、右図の画面が表示されます。

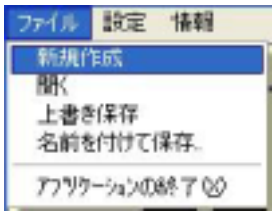


注意 ●起動画面上で本体の電源を入/切したり、各種ボタンを操作することはできません。
●ケーブルの結線ミスや本体の電源が立ち上がっていない状態で専用ソフトの操作をした場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

ソフトの準備

■ファイル

専用ソフトで設定した各種設定内容は、複数のファイルでパソコンに保存できます。



●新規作成
各項目を出荷時または未入力の状態に戻すことができます。

●開く
保存されているファイルを開いて、ソフトに設定内容を読み込みます。

●上書き保存
開いているファイルの内容を変更して上書き保存します。

●名前を付けて保存
設定内容を任意の名前を付けて保存します。拡張子は“dat”です。

●アプリケーションの終了
専用ソフト(アプリケーション)を終了します。

■インターフェースの設定

使用するインターフェースを設定します。
メニュー バーの“設定”のリストの
“インターフェースの設定”を選択します。

値	用途
RS-232C	パソコンと文章スクロール用モニタが近距離にあり、ISH-111(S1)本体とパソコンを RS-232C ポートにより直接接続するときに選択します。
TCP/IP	パソコンと文章スクロール用モニタが遠距離にあり、LAN やインターネットを経由して接続するときに選択します。

※ISH-111ZSE.exe にはこのダイアログはありません。

インターフェースの設定ダイアログ

■RS-232C の設定

COM ポートの設定をおこないます。

メニュー バーの“設定”のリストの“RS-232C の設定”を選択します。

COM 1 がモデム等で使用されているパソコンをお使いの場合は、COM 2 または COM 3 に設定してください。

※ISH-111ZSE.exe にはこのダイアログはありません。

RS-232C の設定ダイアログ

ソフトの準備

■TCP/IP の設定

TCP/IP の接続を確立します。
パソコンをサーバーとするかクライアントとするかによって、ソフトの画面が違いますので、ご注意ください。

メニュー バーの“設定”のリストの“TCP/IP の設定”を選択します。

●ISH111Z.exe の場合(パソコン=クライアント)

①メニューで設定した通信ポート番号(PORT NUMBER)を“Port No.”に入力してください。

②各 ISH-111(S1)の IP アドレス(IP ADDR)を“Host IP Address”に入力して“追加”をクリックすると、“Host List”に追加表示されます。

③“Host List”から制御したい ISH-111(S1)の IP アドレスをダブル クリックすると Host IP Address に表示されますので、“接続”をクリックし接続してください。接続中の ISH-111(S1)の操作が可能になります。

※他の ISH-111(S1)と接続する場合は、“切断”をクリックしてから、③の操作をおこなってください。

TCP/IP の設定ダイアログ
(ISH111Z.exe)

●ISH111ZSE.exe の場合(パソコン=サーバー)

①メニューで設定した通信ポート番号(PORT NUMBER)を“Port No.”に入力してください。

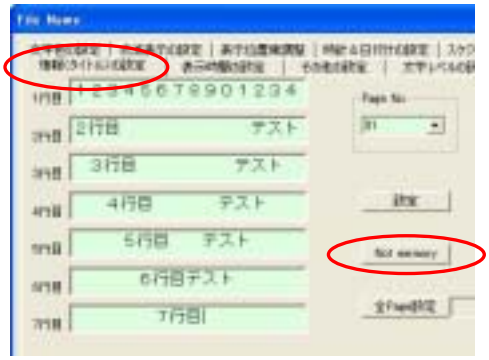
②“接続”をクリックすると ISH-111(S1)と接続し、“Client List”に各 ISH-111(S1)の IP アドレスが表示されます。Client List の中から制御したい ISH-111(S1)の IP アドレスをダブル クリックして Transmission place に決定してください。

TCP/IP の設定ダイアログ
(ISH111ZSE.exe)

■まずは文章を入力してみましょう

①メニュー バーの“**設定**”をクリックし、リストから“**ISH の設定**”を選択してクリックしてください。

ISH の設定シート



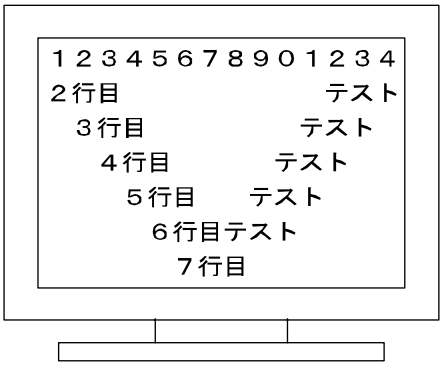
②ISH の設定シートが表示されますので、“**情報(タイトル)の設定**”タブをクリックしてください。
※ISH111ZSE.exeの場合は、“ISHの設定”のサブ リストから“情報(タイトル)の設定”を選択してクリックしてください。

③文章入力エリア(1 行目～7 行目)に表示させたい文章を入力し、“**Not Memory**”をクリックしてください。

ソフトの準備

⑤“設定完了”のダイアログが表示されますので、“**OK**”をクリックしてダイアログを閉じてください。

以上の基本操作でモニタ(文章表示画面)に文章が表示されます。



※モニタに文章が表示されないときは、もう一度“Not Memory”をクリックしてください。

※モニタに表示されているページと“Page No.”のページが異なる場合はモニタに反映されません。
“その他の設定”タブの“ページ番号”でモニタに表示するページを設定してから“情報(タイトル)の設定”タブに戻り、“Page No.”に同じページを入力して③の操作をおこなってください。

※それでもモニタに文章が表示されないときは、もう一度、各システムの**準備**の項目をご確認ください。

ソフトの操作方法と各種設定

■ＩＳＨの設定

メニュー バーの“設定”のリストの“ISH の設定”をクリックするとスクロール文字の入力や各種設定をするシートが表示されます。

※この項目の挿し絵は ISH111Z.exe のものを使って説明されていますが、**ISH111ZSE.exe** の操作も基本的には同様なので、ISH111ZSE.exe の挿し絵は一部を除いて省略いたします。

●タブ
シート上部に 12 個のタブが表示されています。
設定したいタブをクリックすると各設定項目が表示されます。

●設定
値を変更したら“設定”をクリックすると、値が ISH-111(S1)本体に転送･保存されます。

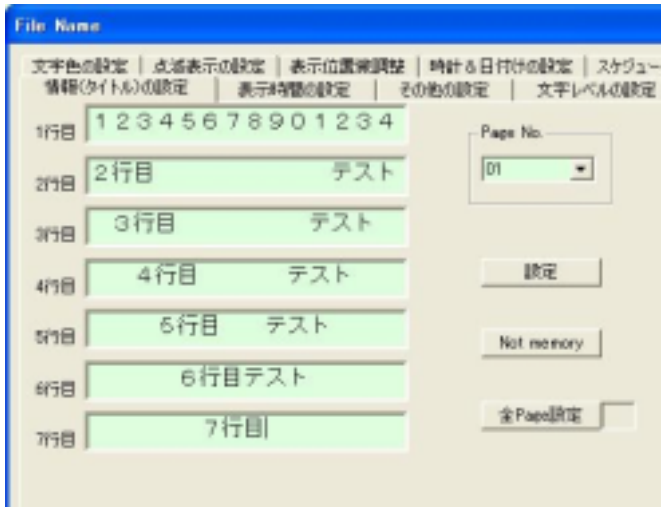
※各タブの設定内容を一括で本体に転送･保存することもできます。34 ページ **■全項目設定**をご参照ください。

注意
- ●「ISH-111(S1)に転送･保存される」とは、「**設定内容が、ISH-111(S1)本体に記憶され、電源を切っても保存されている**」という意味です。
- ●各タブに入力した設定内容は、“OK”をクリックしても ISH-111(S1)には転送されません。各タブの“設定”等をクリックすると ISH-111(S1)に転送されます。
- ●メニュー表示中はソフトからの設定はできません。メニューを終了してからおこなってください。

ソフトの操作方法と各種設定

1.情報(タイトル)の設定

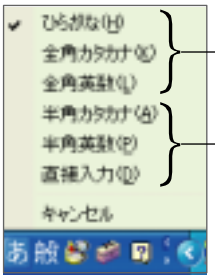
情報(タイトル)の設定タブ



●文章入力エリア(1 行目～7 行目)
漢字･ひらがな･カタカナ･英数字･記号の**全角**文字を 1 行につき 14 文字まで書き込むことができます。

1 ページにつき 7 行設定できます。

※JIS 第一,第二水準,拡張文字の 7,324 文字を使用できます。
(JIS X0208-1990)
※半角英数および半角カタカナは使用できません。



使用できます

使用できません

※スペースも全角を使用してください。

※文章途中のスペースはスペースとして認識しますが、文章最後にスペースを入力した場合、無入力として認識します。

●Pege No.
1～32 ページまであります。各ページに文章(14 文字×7 行)を入力することができます。

●設定
Page No.で表示されているページに入力された文章のみ ISH-111(S1)に転送･保存されます。

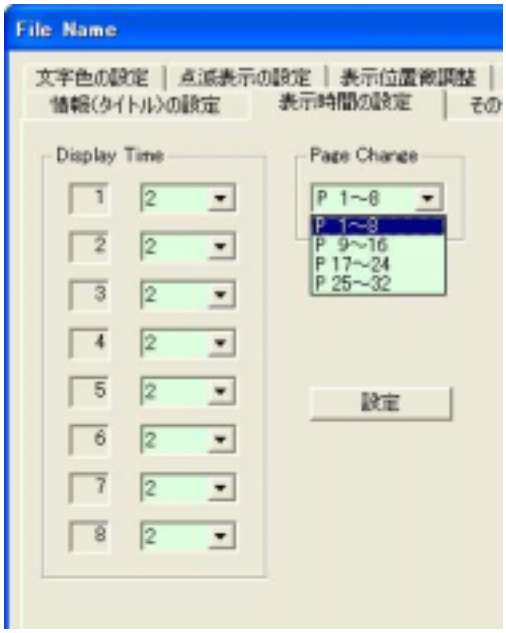
●Not Memory
Page No.で表示されているページに入力された文章のみ ISH-111(S1)に転送し、モニタ上に文章が表示されます。
ISH-111(S1)には文章が保存されないので、保存の必要の無い文章や頻繁な文章の変更に便利です。
※モニタに表示されているページと“Page No.”のページが異なる場合はモニタに反映されないのでご注意ください。

●全 Page 設定
全ページ(32 ページ)の文章が ISH-111(S1)に転送･保存されます。
設定をクリックしたときより、長めの時間を要します。
※空欄のページがあると、そのページの情報も転送されます。入力済みのページがある場合は、入力内容を消去してしまうことになりますのでご注意ください。

ソフトの操作方法と各種設定

2.表示時間の設定

表示時間の設定タブ



“その他の設定”タブの“ページ番号”で“Sequence”を選択したときの各ページの表示時間を設定します。
(**3.その他の設定** 参照)

●**Display Time**
各ページの表示時間を、0～99 秒から選択します。
0 秒の場合はそのページをスキップします。

※文章が入力されていないページに時間が入力されていると、文章が入力されているページが表示されるまで少々時間がかかりますので、文章が入力されていないページは 0 秒に設定しておくと、そのページは表示されません。

●**Page change**
1～32 ページまで 8 ページ分ずつリストから選択して表示することができます。

3.その他の設定

●**ページ番号**
表示するページを設定します。

値	動作
01～32	設定されたページのみを表示する。
Sequence (Auto)	現在表示されているページから順にオート シーケンス表示する ※“表示時間の設定”タブで 0 秒に設定されているページはスキップする (**2.表示時間の設定** 参照)

※ソフトを立ち上げることなく、決定ボタンで表示ページを変更することもできます。
決定ボタンを押すごとに次のページへ進みます。

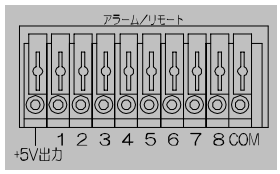
●**表示 ON/OFF**
文章の表示/非表示を選択します。

値	動作
表示	モニタに文字を表示する
非表示	モニタに文字が表示されない

※ソフトを立ち上げることなく、⇨ボタンで文章を表示/非表示することもできます。

●**端子台入力**
背面端子台の使用機器を設定します。

値	動作
アラーム	センサ機器等を接続して使用する
リモート	リモート機器を接続して使用する



ソフトの操作方法と各種設定

4.文字レベルの設定

“文字色の設定”タブで設定されている文字色･縁取り色･背景色のコントラスト強度(輝度)をページごとに設定します。

値	動作	参考
High	強い(明るい)	100(IRE)
Low	弱い(暗い)	75(IRE)

●Page change
1～32 ページまで 8 ページ分ずつリストから選択して表示することができます。

文字レベルの設定タブ

5.背景色ベタ塗りの設定

各ページ,各行の文字背景色ベタ塗りの ON/OFF を設定します。
背景色ベタ塗りの色は“**文字色の設定**”タブの Bordering color で設定した縁取り色です。(**6.文字色の設定** 参照)

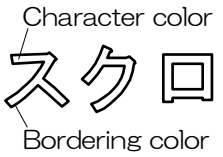
値	動作
ON	ベタ塗りする
OFF	ベタ塗りしない

※点滅を設定している場合は、ベタ塗り(帯)も一緒に点滅します。

●Page No.
1～32 ページまであります。各ページ,各行に ON/OFF を設定できます。

背景色ベタ塗りの設定タブ

◎文字背景色ベタ塗り:OFF



◎文字背景色ベタ塗り:ON

6.文字色の設定

●Character color
各ページ,各行の文字色を
8 色(黒/赤/緑/黄/青/マゼンタ/シアン/白)および透明(ブランク)から選択します。

●Bordering color
各ページ,各行の文字の縁取り色を、8 色および透明から選択します。
ここで設定した色は“背景色ベタ塗りの設定”タブでＯＮになっているページでは、文字背景のベタ塗り色になります。

●Page No.
1～32 ページまであります。
各ページ,各行に文字色,縁取り色を設定できます。

文字色の設定タブ

ソフトの操作方法と各種設定

7.点滅表示の設定

各ページ,各行の文章の点滅表示の設定をします。
文字に帯を表示させている場合は、帯も点滅します。

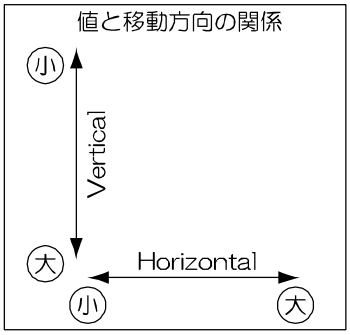
●Blink Display
各ページ,各行の文章の点滅を 3 段階および点滅なしから選択します。
点滅の値は点滅速度の設定で、値が小さくなると点滅速度は速く、値が大きくなると点滅速度は遅くなります。

●Page No.
1～32 ページまであります。
各ページ,各行に点滅表示を設定できます。

点滅表示の設定タブ

8.表示位置微調整

文字表示位置を縦方向,横方向にそれぞれ 16 段階(0～15)の微調整をおこなうことができます。



●Horizontal
横方向の微調整をおこないます。
値が小さくなると左へ、大きくなると右へ移動します。

●Vertical
縦方向の微調整をおこないます。
値が小さくなると上へ、大きくなると下へ移動します。

表示位置微調整タブ

ソフトの操作方法と各種設定

9.時計&日付けの設定

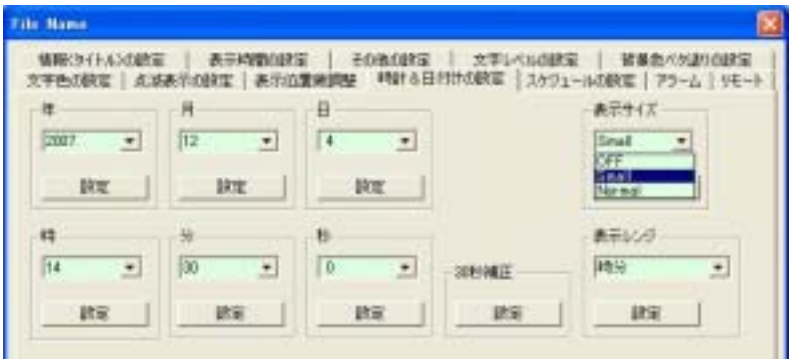
日付･時刻の設定をおこないます。

日時の文字色は白で固定です。
日時の表示位置は、下表のとおりです。

文字表示の状態	日時の表示位置
最上行,最下行ともに空白	画面左上部に表示
最上行が空白	画面左上部に表示
最上行に表示があり、最下行が空白	画面左下部に表示
最上行,最下行ともに表示あり	非表示

●年,月,日,時,分,秒
現在の日付･時刻の設定をおこないます。
年,月,日,時,分,秒を入力してかならずそれぞれの“設定”をクリックしてください。

時計&日付けの設定タブ



●30 秒補正
時計の 30 秒補正をおこないます。

表示画面の秒の値	動作
00～29 のとき“設定”をクリックする	同じ分のまま 00 となる
30～59 のとき“設定”をクリックする	1 分進んで 00 となる

※ソフトの“秒”の入力枠ではなく、文字表示画面の“秒”を見て、操作をおこなってください。

●表示サイズ
画面に表示される日付･時刻の表示の設定をおこないます。

値	動作
Normal	標準サイズで表示
Small	小さいサイズで表示
OFF	表示しない

●表示レンジ
画面に表示される日付･時刻の表示範囲の設定をおこないます。

2003 年 1 月 31 日 14 時 30 分 52 秒　の場合

値	画面表示例
時分	**１４：３０**
時分秒	**１４：３０：５２**
月日時分	**０１：３１　１４：３０**
月日時分秒	**０１：３１　１４：３０：５２**
年月日時分	**０３：０１：３１　１４：３０**
年月日時分秒	**０３：０１：３１　１４：３０：５２**

10.スケジュールの設定

スケジュールの設定タブ

特定のページを表示させる日付と時刻を指定します。
ここでスケジュールを設定しておくと、設定日時になると設定したページが表示されます。

●日付け
01～31 の日付けを選択します。

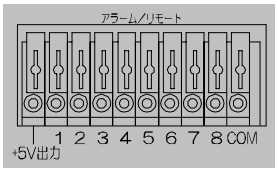
●時刻
1 日に対して 4 パターンのスケジュールを設定できます。
00～23 の時間をそれぞれ選択します。
例えば 12 が設定されていると、12:00 に設定されたページを 1 回表示させます。

●ページ
指定日時に表示させるページを設定します。

値	動作
01 ┆ 32	指定時刻になると、そのページを表示する
AS	指定時刻になると、表示ページから順にオート シーケンス表示する
－－	スケジュール機能を使用しない

ソフトの操作方法と各種設定

11.アラームの設定



背面端子台をアラームとして使う場合の設定をおこないます。
センサ等の入力があると、指定したページの文章が表示されます。

端子台のセンサ機器等の接続例は 46 ページ**アラーム入力端子の使用方法**をご参照ください。

あらかじめ、**その他の設定**タブで、端子台入力を“アラーム”に設定してください。
(28 ページ **●端子台入力** 参照)

アラームの設定タブ

●端子台割り付け
入力端子 1～8 に対して、1～32 のページを任意で割り付けます。

●モード
アラーム入力のモードを設定します。

値	動作
内部	INT.モード 設定された保持時間アラーム入力をおこなう
外部	EXT.モード センサ等の入力がある間、アラーム入力をおこなう

●入力極性
センサ等の入力極性を設定します。

値	動作
メーク	接点:閉でアラーム入力
ブレーク	接点:開でアラーム入力

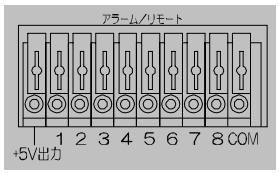
●保持時間
センサ等の入力が解除されてから、アラーム入力状態を保持する時間を 1～999 秒の間で設定します。パソコンのキーボードから半角の数字を入力してください。
モードが“内部”のときのみ有効です。

●リターン
アラーム入力解除後の表示ページを設定します。

値	動作
前に戻る	アラーム入力以前のページに戻る。 アラーム入力以前がオート シーケンス動作ならオートシーケンス動作に戻る。
そのまま	アラーム入力で表示したページのまま

ソフトの操作方法と各種設定

12.リモートの設定



背面端子台をリモートとして使う場合の設定をおこないます。
入力端子への入力の組み合わせにより、ページが表示されます。

端子台のリモート機器等の接続例は 47 ページ **リモート入力端子の使用方法**をご参照ください。

あらかじめ、**その他の設定**タブで、端子台入力を“リモート”に設定してください。
(28 ページ **●端子台入力** 参照)

リモートの設定タブ

●モード
入力端子 1～8 の入力方式を設定します。

値	動作
BCD	BCD コードで 1～32 ページまたはオート シーケンスを表示する
バイナリ	バイナリ コードで 1～32 ページまたはオート シーケンスを表示する
ビット	1～8 の入力端子に対して割り付けられた、8 種類のページを表示する

●端子台割り付け
入力端子 1～8 に対して、1～32 のページを任意で割り付けます。
モードが“ビット”のときのみ有効です。

■全項目設定

“ISH の設定”で入力した文章や各種設定内容を、一括で ISH-111(S1)に転送･保存することができます。

①ISH の設定のプロパティ シートは“OK”をクリックして閉じます。

②メニュー バーの“設定”のリストの“全項目の設定”を選択します。

③“**全項目設定**”をクリックすると、“ISH の設定”各タブで設定された全項目の設定内容が、ISH-111(S1)に転送･保存されます。

※項目が多いため、個別の設定より長めの時間を要します。

全項目の設定ダイアログ

④正常に設定が完了したら、“閉じる”をクリックしてダイアログを閉じます。

ソフトの操作方法と各種設定

■エラー メッセージの説明

●No Connect
本体の電源が入っていないときや、正しく接続されていない場合に表示されます。
本体の電源および接続をお確かめください。

●Command Error
各設定内容に矛盾がある場合などに表示されます。
再度“設定”をクリックすることにより、正しく設定されることがあります。

●Menu Display
メニュー画面が表示されているときに、ソフトから設定のコマンドを送ると表示されます。
メニュー画面を終了させてからソフトからの設定をおこなってください。

●JIS 第 1 水準,第 2 水準以外の字が選択されています
文章を入力するとき、半角文字等を入力するとこのメッセージが表示されます。
文章の入力はすべて全角文字でおこなってください。

●Miss!・・・・・・
RS-232C の設定で、設定可能でない COM Port を選択した場合、これらのメッセージが表示されます。すべて“OK”をクリックして、エラー メッセージを閉じ、お使いのパソコンの使用可能な通信ポートをお調べになり、再度設定してください。

●Socket 接続
ポート番号やアドレスの設定に誤りがある場合、TCP/IP の設定で“接続”をクリックすると表示されます。
各 ISH-111(S1)およびパソコンのポート番号の設定やアドレスの設定をお確かめください。

メニューの操作方法と各種設定

画面に表示するメニューを ISH-111(S1)本体のフロント ボタンで操作して、各種設定をおこなうことができます。
各支店(パソコンによる操作をしない場所)で個別の設定をするときにご使用ください。

■MAIN MENU の表示方法

ISH-111(S1)本体前面の設定ボタンを押すと、文章表示画面にメイン メニューが表示されます。メイン メニューは２ページあります。

メイン メニュー １ページ目

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
  CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
▷REMOTE
```

DISPLAY PAGE……表示ページの設定
CONNECTOR INPUT……端子台の設定
COLOR……文字色の設定
BLINK DISPLAY……点滅表示の設定
CHANGE TIME……ページ表示時間の設定
POSITION VALUE……表示位置微調整
TIME SIGNAL……日付,時刻の設定
SCHEDULE……スケジュールの設定
ALARM……アラームの設定
REMOTE……リモートの設定
TCP/IP……TCP/IP の設定

メイン メニュー ２ページ目

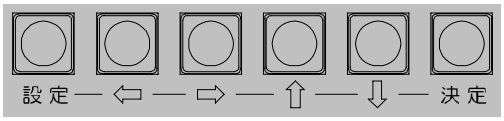
```
   MAIN MENU

▷TCP／IP
```

●１ページ目と２ページ目の切換え方法

１ページ目の“REMOTE”にカーソル(▷)を合わせて⇩ボタンを押すと、２ページ目が表示されます。
２ページ目の“TCP／IP”にカーソル(▷)を合わせて⇧ボタンを押すと、１ページ目が表示されます。

メニューの操作方法と各種設定

■メニュー画面の操作方法



●設定したい項目を選ぶとき
⇦,⇨,⇧,⇩ボタンでカーソル(▷)を移動し、決定ボタンを押すと、サブ メニュー画面が表示されるか、設定値が点滅します。

●設定値を変更したいとき
設定値が点滅したら、⇧,⇩ボタンで値を変更し、決定ボタンを押します。

●前のメニューに戻りたいとき
⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、決定ボタンを押します。
また、設定値が点滅していないときに設定ボタンを押しても戻ります。

```
   CHANGE  TIME

▷01  02          09  02
  02  02          10  02
  03  02          11  02
  04  02          12  02
  05  02          13  02
  06  02          14  02
  07  02          15  02
  08  02          16  02
  ESCAPE          ESCAPE
```

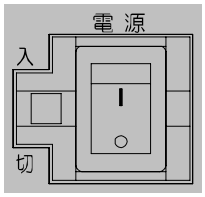
●点滅を移動したいとき
⇦,⇨,⇧,⇩ボタンで点滅を移動し、決定ボタンを押します。

```
CLOCK ADJUST
      07. 12. 31   23:59:59
```

●メニュー画面を終了したいとき
設定値が点滅していないときに設定ボタンを押します。

■デフォルト セット

ISH-111 本体の電源を切って、設定ボタンを押したまま電源を入れます。画面左上に“DEFAULT SET”の文字が点滅して各設定値が工場出荷時設定に戻ります。(1 ページ目には工場出荷時の文章“この度は…”が入力されます。)



■メニューの詳細説明

1.DISPLAY PAGE

表示させるページの設定をおこないます。

ページ	動作
01～32	そのページの文章のみ繰り返し表示する
AS	現在表示されているページから順にオート シーケンス表示する CHANGE TIME で 1～99 の数値が設定されているページを順次表示する (40 ページ 5.CHANGE TIME 参照)

工場出荷時設定: 01

```
   MAIN MENU

▷DISPLAY PAGE----01
  CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
  REMOTE
```

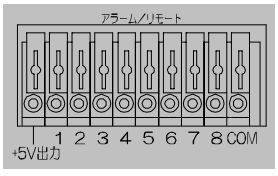
※決定ボタンで表示ページを変更することもできます。
決定ボタンを押すごとに次のページへ進みます。

2.CONNECTOR INPUT

背面端子台の使用機器を設定します。

値	動作
ALARM	センサ機器等を端子台に接続して使用する
REMOTE	リモート機器を端子台に接続して使用する

工場出荷時設定: ALARM

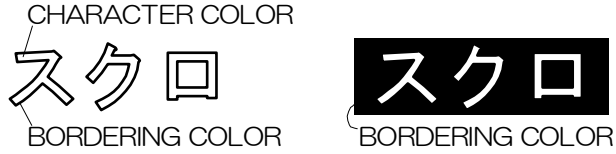


メニューの操作方法と各種設定

3.COLOR

文字の色、縁取り色、帯色、輝度などを設定します。

◎FILL BORDERING : OFF　　◎FILL BORDERING : ON




```
   COLOR

▷CHARACTER
  BORDERING
  WHITE LEVEL
  FILL BORDERING
  ESCAPE
```

3-1.CHARACTER COLOR

文字色を設定するページを選択します。

●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16ページの設定画面に切換わります。

```
   CHARACTER COLOR

▷01              09
 02              10
 03              11
 04              12
 05              13
 06              14
 07              15
 08              16
 ESCAPE          ESCAPE
```

⇧ボタンを押すと表示ページが変わる

決定ボタンを押すと前のメニューに戻る

⇩ボタンを押すと表示ページが変わる

決定ボタンを押すと前のメニューに戻る

3-1-1.CHARACTER COLOR LINE

選択したページの各行の文字色を設定します。

値	色
0	黒
1	赤
2	緑
3	黄
4	青
5	マゼンタ(紫)
6	シアン(水色)
7	白
8	ブランク(抜き文字)

工場出荷時設定:全ページ　全行　7

```
   CHARACTER COLOR LINE

▷LINE1  7
  LINE2  7
  LINE3  7
  LINE4  7
  LINE5  7
  LINE6  7
  LINE7  7
  ESCAPE
```

3-2.BORDERING COLOR

文字縁取り色を設定するページを選択します。

●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16ページの設定画面に切換わります。

```
   BORDERING COLOR

▷01              09
  02              10
  03              11
  04              12
  05              13
  06              14
  07              15
  08              16
  ESCAPE          ESCAPE
```

メニューの操作方法と各種設定

3-2-1.BORDERING COLOR LINE

選択したページの各行の文字縁取り色を設定します。

値	色
0	黒
1	赤
2	緑
3	黄
4	青
5	マゼンタ(紫)
6	シアン(水色)
7	白
8	ブランク(抜き文字)

工場出荷時設定:全ページ 全行 0

```
   BORDERING COLOR LINE

▷LINE1 0
  LINE2 0
  LINE3 0
  LINE4 0
  LINE5 0
  LINE6 0
  LINE7 0
  ESCAPE
```

3-3.WHITE LEVEL

文字色･縁取り色･背景色のコントラスト強度(輝度)をページごとに設定します。

値	輝度	参考
HIGH	強い(明るい)	100(IRE)
LOW	弱い(暗い)	75(IRE)

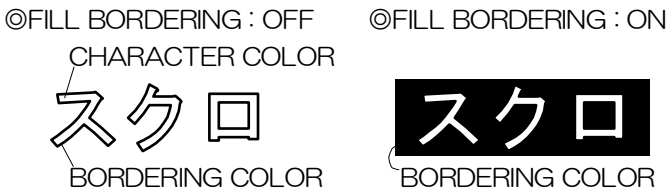
工場出荷時設定:全ページ HIGH

```
   WHITE LEVEL

▷01 HIGH        09 HIGH
  02 HIGH       10 HIGH
  03 HIGH       11 HIGH
  04 HIGH       12 HIGH
  05 HIGH       13 HIGH
  06 HIGH       14 HIGH
  07 HIGH       15 HIGH
  08 HIGH       16 HIGH
  ESCAPE        ESCAPE
```

●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32 ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16 ページの設定画面に切換わります。

3-4.FILL BORDERING

文字背景ベタ塗りの ON/OFF を設定するページを選択します。



●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32 ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16 ページの設定画面に切換わります。

```
   FILL BORDERING

▷01             09
  02            10
  03            11
  04            12
  05            13
  06            14
  07            15
  08            16
  ESCAPE        ESCAPE
```

3-4-1. FILL BORDERING LINE

選択したページの各行の文字背景色ベタ塗りの ON/OFF を設定します。ベタ塗りの色は、**3-2.BORDERING COLOR** で設定した縁取り色になります。

値	動作
ON	ベタ塗りする
OFF	ベタ塗りしない

工場出荷時設定:全ページ 全行 OFF

※文章の点滅が設定されている場合は、ベタ塗り(帯)も一緒に点滅します。

```
   FILL BORDERING LINE

▷LINE1 OFF
  LINE2 OFF
  LINE3 OFF
  LINE4 OFF
  LINE5 OFF
  LINE6 OFF
  LINE7 OFF
  ESCAPE
```

メニューの操作方法と各種設定

4.BLINK DISPLAY

表示文字の点滅を設定したいページを選択します。
文字背景がベタ塗りされている場合は、ベタ塗り(帯)も一緒に点滅します。

```
   BLINK DISPLAY

▷01              09
  02              10
  03              11
  04              12
  05              13
  06              14
  07              15
  08              16
  ESCAPE          ESCAPE
```

●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、
⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32 ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16 ページの設定画面に切換わります。

4-1. BLINK DISPLAY LINE

選択したページの各行の点滅速度を設定します。

値	スピード
0	固定表示
1	速い ↑
2	↕
3	↕
4	遅い ↓

工場出荷時設定:全ページ 全行 0

```
   BLINK DISPLAY LINE

▷LINE1  0
  LINE2  0
  LINE3  0
  LINE4  0
  LINE5  0
  LINE6  0
  LINE7  0
  ESCAPE
```

5.CHANGE TIME

DISPLAY PAGE が“AS”(オート シーケンス)に設定されている場合、各ページの表示時間/スキップを選択します。
(37 ページ 1.DISPLAY PAGE 参照)

値	動作
00	そのページをスキップする
01～99(秒)	設定された秒数表示して次のページに切換える

工場出荷時設定:全ページ 02(秒)

```
   CHANGE TIME

▷01  02          09  02
  02  02          10  02
  03  02          11  02
  04  02          12  02
  05  02          13  02
  06  02          14  02
  07  02          15  02
  08  02          16  02
  ESCAPE          ESCAPE
```

※文章が入力されていないページはかならず 00 にしてください。01～99 の数値が入力されていると、表示のない時間が長くなってしまいます。
※00 にしてもオート シーケンス以外の動作では、ページが表示されます。

●01～16 ページと 17～32 ページの切換え方法
01 ページにカーソル(▷)を合わせ、⇧ボタンを押すか、右下の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせ、⇩ボタンを押すと、17～32 ページの設定画面に切換わります。
17～32 ページの設定画面でも同様に操作すると、01～16 ページの設定画面に切換わります。

6.POSITION VALUE

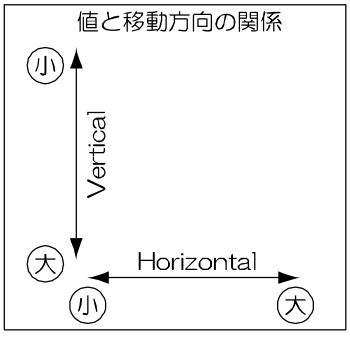
文字の表示位置を上下左右に微調整します。
水平(左右)方向と垂直(上下)方向それぞれ 16 段階の微調整をおこなうことができます。

```
   POSITION VALUE

▷VERTICAL--------08
  HORIZONTAL------08
  ESCAPE
```

この微調整は、全ページに適用されます。

	値
VERTICAL(上下の位置)	00 01 02 ～ 13 14 15 上 ←→ 下
HORIZONTAL(左右の位置)	00 01 02 ～ 13 14 15 左 ←→ 右

工場出荷時設定:08



メニューの操作方法と各種設定

7.TIME SIGNAL

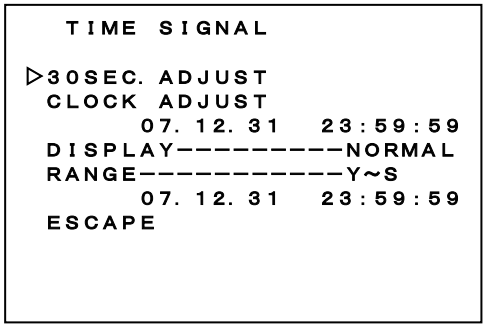
日付･時刻の設定をおこないます。

日時の文字色は白で固定です。
日時の表示位置は､下表のとおりです。

文字表示の状態	日時の表示位置
最上行,最下行ともに空白	画面左上部に表示
最上行が空白	画面左上部に表示
最上行に表示があり､最下行が空白	画面左下部に表示
最上行,最下行ともに表示あり	非表示

7-1.30SEC. ADJUST

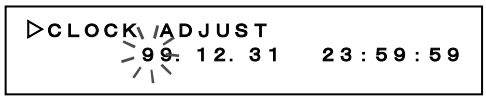
時計の 30 秒補正をおこないます。
CLOCK ADJUST で表示されている “秒”の値(右端)が､0～29 秒の時に決定ボタンを押すと“00”となり､30～59 秒の時に決定ボタンを押すと､1 分進んで“00”秒となります。



7-2.CLOCK ADJUST

現在の日付･時刻の設定をおこないます。
左から､年.月.日. 時:分:秒 を表しています。

CLOCK ADJUST にカーソル(▷)を合わせ､決定ボタンを押すと左端の値から点滅します。
⇦,⇨ボタンで点滅を左右に移動させ､⇧,⇩ボタンで値を変更します。
決定ボタンを押すと点滅が止まり､時刻が決定します。



7-3.DISPLAY

画面に表示される日付･時刻の表示の設定をおこないます。

値	動作
NORMAL	標準サイズで表示する
SMALL	小さいサイズで表示する
OFF	表示しない

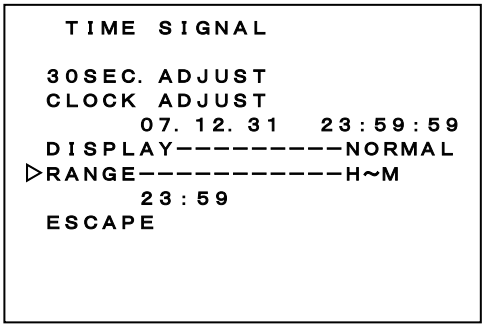
工場出荷時設定: NORMAL

7-4.RANGE

画面に表示される日付･時刻の表示範囲の設定をおこないます。

値	表示範囲
H～M	時:分
H～S	時:分:秒
M～M	月.日. 時:分
M～S	月.日. 時:分:秒
Y～M	年.月.日. 時:分
Y～S	年.月.日. 時:分:秒

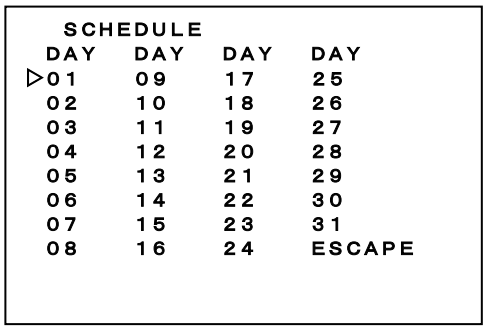
工場出荷時設定: H～M



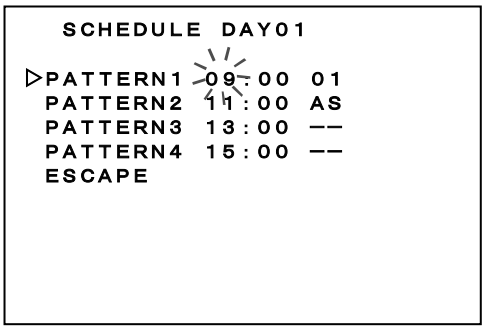
メニューの操作方法と各種設定

8.SCHEDULE

表示させる時刻とページの設定をおこないます。
ここでスケジュールを設定しておくと、設定日時になると設定したページが表示されます。



①SCHEDULE 画面では、⇦,⇨,⇧,⇩ボタンでカーソル(▷)を移動させ、01～31 のスケジュール設定したい日付で決定ボタンを押します。



②SCHEDULE DAY**画面では、4 パターンの時刻とページが設定できます。
⇧,⇩ボタンでカーソル(▷)を設定したいパターンに合わせ、決定ボタンを押すと時刻の値が点滅します。

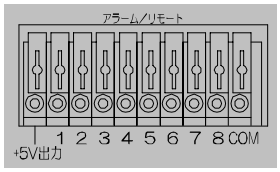
③⇦,⇨ボタンで点滅を左右に移動させ、時刻とページの値を変更します。値は左から,“時:分　ページ”です。
(分の値は 00 で固定です。)
決定ボタンでスケジュールが決定します。

ページ	動作
01～32	設定時刻になると、そのページを表示する
AS	設定時刻になると、表示ページから順にオート シーケンス表示する
――	スケジュール機能を使用しない

工場出荷時設定: ――

9.ALARM

背面端子台をアラームとして使う場合の設定をおこないます。
センサ等の入力があると、指定したページの文章が表示されます。端子台のセンサ機器等の接続例は 46 ページ **アラーム入力端子の使用方法** をご参照ください。
この項目を表示するには、2.CONNECTOR INPUT で“ALARM”が設定されている必要があります。

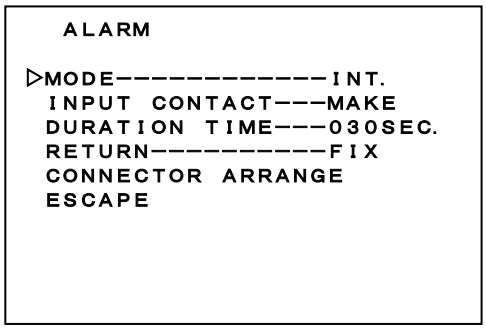


9-1. MODE

アラーム入力のモードを設定します。

値	動作
INT.	設定された保持時間アラーム入力をおこなう
EXT.	センサ等の入力がある間、アラーム入力をおこなう

工場出荷時設定: INT.



9-2. INPUT CONTACT

センサ等の入力極性を設定します。

値	動作
MAKE	接点:閉でアラーム入力
BREAK	接点:開でアラーム入力

工場出荷時設定: MAKE

9-3. DURATION TIME

センサ等の入力が解除されてから、アラーム入力状態を保持する時間を 1～999 秒の間で設定します。10-1.MODE が“INT.”のときのみ有効です。
工場出荷時設定:030(秒)

9-4. RETURN

アラーム入力解除後の表示ページを設定します。

値	動作
BERORE	アラーム入力以前のページに戻る。 アラーム入力以前がオート シーケンス動作ならオートシーケンス動作に戻る。
FIX	アラーム入力で表示したページのまま

工場出荷時設定: FIX

```
   ALARM

  MODE------------INT.
  INPUT CONTACT---MAKE
  DURATION TIME---030SEC.
▷RETURN----------FIX
  CONNECTOR ARRANGE
  ESCAPE
```

9-5. CONNECTOR ARRANGE

背面端子台の入力端子に表示ページを割り付けます。

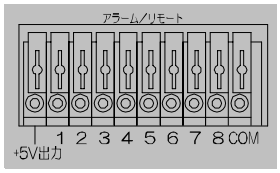
入力端子 1～8 に、01～32 ページを割り付けてください。

工場出荷時設定:入力端子 1～8 に対して、
1～8 ページを割り付け

```
   CONNECTOR ARRANGE

▷1  01
  2  02
  3  03
  4  04
  5  05
  6  06
  7  07
  8  08
  ESCAPE
```

10.REMOTE

背面端子台をリモートとして使う場合の設定をおこないます。
入力端子への入力の組み合わせにより、ページが表示されます。



端子台のリモート機器等の接続例は 47 ページ **リモート入力端子の使用方法**をご参照ください。
この項目を表示するには、2.CONNECTOR INPUT で“REMOTE”が設定されている必要があります。

10-1. MODE

リモート入力のモードを設定します。

値	動作
BCD	BCD コードでページ表示する ページ指定またはオート シーケンス
BINARY	バイナリ コードでページ表示する ページ指定またはオート シーケンス
BIT	1～8 の入力端子に対して割り付けられた、8 種類のページを表示する

工場出荷時設定: BCD

```
   REMOTE

▷MODE------------BCD
  CONNECTOR ARRANGE
  ESCAPE
```

10-2. CONNECTOR ARRANGE

“MODE”が“BIT”のときの設定です。

背面端子台の入力端子に表示ページを割り付けます。
入力端子 1～8 に、01～32 ページまたは AS(オートシーケンス)を割り付けてください。

“MODE”が“BCD”“BINARY”のときは設定の必要がありません。

工場出荷時設定:入力端子 1～8 に対して、
1～8 ページを割り付け

```
   CONNECTOR ARRANGE

▷1  01
  2  02
  3  03
  4  04
  5  05
  6  06
  7  07
  8  AS
  ESCAPE
```

メニューの操作方法と各種設定

11.TCP/IP

本機の TCP/IP に関する設定をおこないます。
※表示に時間がかかります。(約 3 秒)

TCP/IP のサブ メニューは 2 ページあります。

●1 ページ目と 2 ページ目の切換え方法
1 ページ目の“ESCAPE”にカーソル(▷)を合わせて⇩ボタンを押すと、2 ページ目が表示されます。
2 ページ目の“KEEP ALIVE”にカーソル(▷)を合わせて⇧ボタンを押すと、1 ページ目が表示されます。

TCP/IP 1 ページ目

```
   TCP/IP

▷IP ADDR-192. 168. 000. 001
  GATEWAY-000. 000. 000. 000
  ACTIVE--000. 000. 000. 000
  SUBNET MASK----24
  PORT NUMBER----09004
  UART DATA RATE-38400bps
  UART PARITY----EVEN
  CONNECTION TRY-OFF
  MAC---**. **. **. **. **. **
  ESCAPE
```

TCP/IP 2 ページ目

```
   TCP/IP

▷KEEP ALIVE-----ON
  TIME REGISTER--10MIN.
  ESCAPE
```

11-1.IP ADDR

本機の IP アドレスを設定します。

IP ADDR にカーソルを合わせ、決定ボタンを押すと左端の値から点滅します。
⇦,⇨ボタンで点滅を左右に移動させ、⇧,⇩ボタンで値を変更します。
決定ボタンで IP アドレスを決定します。

- ●本機を LAN で使用する場合には、ローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
- ●インターネットを経由して本機をクライアントとして使用する場合には、ローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。
- ●インターネットを経由して本機をサーバーとして使用する場合には、本機専用のグローバル IP アドレスを設定します。

11-2.GATEWAY

本機のデフォルト ゲートウェイを設定します。

GATEWAY にカーソルを合わせ、決定ボタンを押すと左端の値から点滅します。
⇦,⇨ボタンで点滅を左右に移動させ、⇧,⇩ボタンで値を変更します。
決定ボタンでアドレスを決定します。

- ●本機を LAN で使用する場合は、その LAN で共通のデフォルト ゲートウェイ アドレスを設定します。
- ●インターネットを経由してクライアントとして使用する場合には、各機の属する LAN のデフォルト ゲートウェイ アドレスを設定します。
- ●インターネットを経由してサーバーとして使用する場合には、“000.000.000.000”とします。

11-3.ACTIVE

通信先のアドレスを設定します。

- ●本機を LAN で使用する場合は、“000.000.000.000”とします。
- ●インターネットを経由して本機をクライアントとして使用する場合には、文章設定用パソコンのグローバル IP アドレスを設定します。
- ●インターネットを経由して本機をサーバーとして使用する場合には、“000.000.000.000”とします。

11-4.SUBNET MASK

サブネット マスクを設定します。
工場出荷時設定の“24”は、8bit×3=24 で、“255.255.255.0”(クラス C)の意味です。
ほとんどの場合、“24”としてください。
工場出荷時設定:24

※IETF(Internet Engineering Task Force)が策定している RFC(Request For Comments)
インターネット技術に関する標準仕様書でクラス C の場合、IP アドレスは
(192.168.0.1)～(192.168.255.254)と規定されています。

メニューの操作方法と各種設定

11-5.PORT NUMBER

各 ISH-111(S1)と文章設定用パソコンに共通の通信ポート番号を任意で決めて設定します。
通信ポート番号は 1,025 以下においては、Telnet(23),HTTP(80),pop3(110)など、
使われている番号が多いので、1,026 以上の番号を推奨します。
工場出荷時設定:09004

```
   TCP/IP

▷IP ADDR-192. 168. 000. 001
  GATEWAY-000. 000. 000. 000
  ACTIVE--000. 000. 000. 000
  SUBNET MASK----24
  PORT NUMBER----09004
  UART DATA RATE-38400bps
  UART PARITY----EVEN
  CONNECTION TRY-OFF
  MAC---**. **. **. **. **. **
  ESCAPE
```

11-6.UART DATA RATE

この項目は、確認用ですので変更しないでください。
設定値:38400bps

11-7.UART PARITY

この項目は、確認用ですので変更しないでください。
設定値:EVEN

11-8.CONNECTION TRY

この項目は、本機をサーバーとして使用するか、クライアントとして使用するかを設定します。

- 本機をサーバーとする場合、OFF に設定してください。サーバーの場合、クライアントからのソケット接続が来るまで、リスンで待ちます。
- 本機をクライアントとする場合、ON に設定してください。クライアントの場合、サーバーに対し、ソケットが確立するまで接続要求を続けます。

工場出荷時設定:OFF

11-9.MAC

この項目は、本機の MAC(Media access control)アドレスで確認用です。
設定できません。
設定値:**.**.**.**.**.**(*には 16 進数が入り本体別に異なります)

11-10.KEEP ALIVE

通信障害を回避するため、接続を自動的に解除する機能を設定します。

値	動作
ON	有効(推奨)
OFF	無効

工場出荷時設定: ON
※通信障害は、電源断,ケーブル外れ,ソケットのハーフ コネクション等によるものです。

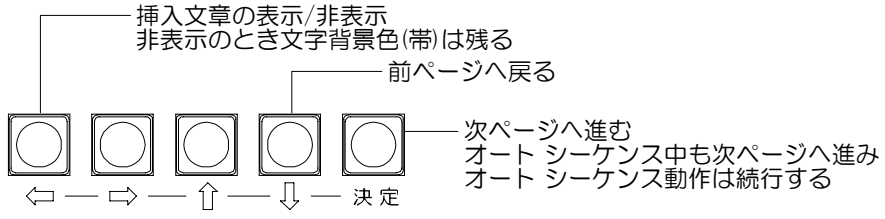
```
   TCP/IP

▷KEEP ALIVE-----ON
  TIME REGISTER--10MIN.
  ESCAPE
```

11-11.TIME REGISTER

接続を自動的に解除するタイム アウト値を設定します。
10/20/30/40/50/60(分)
“KEEP ALEVE”が“ON”のときこのタイム アウト値は有効です。
工場出荷時設定:10(分)

表示中のボタン操作

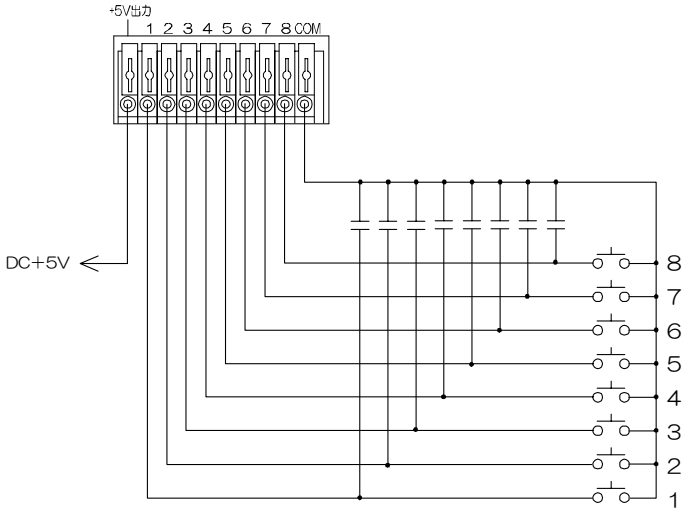
表示中にソフトやメニューを表示することなく、フロント ボタンでいくつかの機能を操作することができます。



アラーム入力端子の使用方法

背面のアラーム入力端子にセンサ等の入力があったときに、特定のページをアラーム入力中表示させることができます。

●接続例



1～8 の各接点の開/閉により、割り付けられた各ページを表示することができます。

●設定方法
ソフト/メニューのいずれでも設定できます。

ソフトのアラーム設定

①プロパティ シートの“その他の設定”タブで、端子台入力を“アラーム”にします。
(28 ページ **●端子台入力** 参照)

②“アラーム”タブで、モード,入力極性,保持時間,リターンをそれぞれ設定します。1～8 の入力端子にそれぞれ表示したいページを割り付けます。
(33 ページ **11.アラームの設定** 参照)

メニューのアラーム設定

①MAIN MENU の“CONNECTOR INPUT”の項目を“ALARM”にします。
(37 ページ **2.CONNECTOR INPUT** 参照)

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
▷CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
  REMOTE
```

②MAIN MENU の“ALARM”の項目のサブ メニューALARM 画面を表示させます。

```
   ALARM

▷MODE------------INT.
  INPUT CONTACT---MAKE
  DURATION TIME---030SEC.
  RETURN----------BEFORE
  CONNECTOR ARRANGE
  ESCAPE
```

③ALARM 画面の“MODE”“INPUT CONTACT”“DURATION TIME”“RETURN”をそれぞれ設定します。
(42 ページ **9.ALARM** 参照)

④“CONNECTOR ARRANGE”の項目のサブ メニューCONNECTOR ARRANGE 画面で 1～8 の入力端子にそれぞれ表示したいページを割り付けます。

```
   CONNECTOR ARRANGE

▷1  25
  2  26
  3  27
  4  28
  5  29
  6  30
  7  31
  8  32
  ESCAPE
```

⑤設定ボタンでメニュー画面を終了します。

アラームの設定タブ

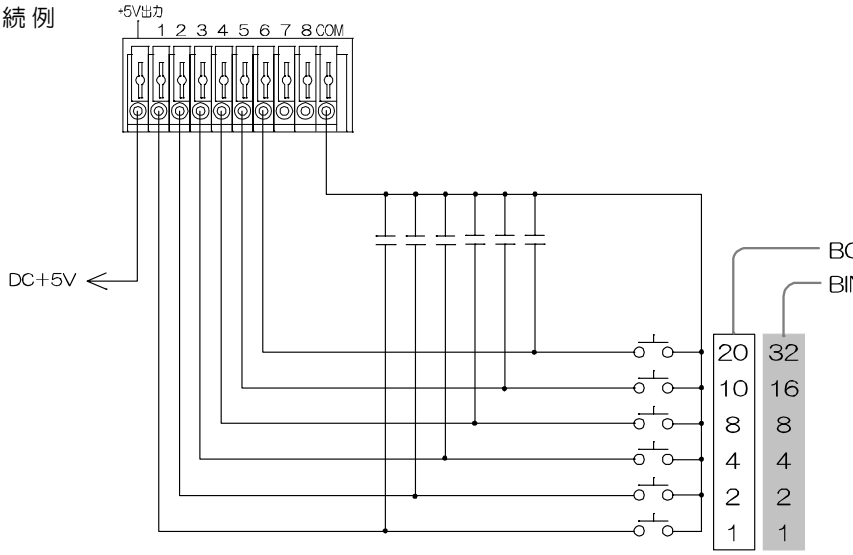
リモート入力端子の使用方法

背面のリモート入力端子への入力により、表示ページをリモートで切り換えることができます。

■BCD/BINARY コードの設定方法

1～32 の各ページとオート シーケンス動作を各端子接点の組み合わせにより表示できます。
各接点の組み合わせ方式は、BCDコード/BINARYコードがありますので、下図を参考にいずれかを選択して操作してください。

●接続例



各接点の開/閉の組み合わせで、各ページを表示することができます。次ページの表をご参照ください。

●設定方法
ソフト/メニューのいずれでも設定できます。

ソフトのリモート設定

①プロパティ シートの“その他の設定”タブで、端子台入力を“リモート”にします。
(28 ページ **●端子台入力** 参照)

②“リモート”タブで、モードを“BCD”または“バイナリ”にします。“端子台割り付け”1～8 はこの場合使用されません。
(34 ページ **12.リモートの設定** 参照)

リモートの設定タブ

メニューのリモート設定

①MAIN MENU の“CONNECTOR INPUT”の項目を“REMOTE”にします。
(37 ページ **2.CONNECTOR INPUT** 参照)

②MAIN MENU(2 ページ目)の“REMOTE”の項目のサブ メニューREMOTE 画面を表示させます。

③REMOTE 画面の“MODE”の項目を“BCD”または“BINARY”にします。
(43 ページ **10.REMOTE** 参照)
“CONNECTOR ARRANGE”の項目はこの場合使用されません。

④設定ボタンでメニュー画面を終了します。

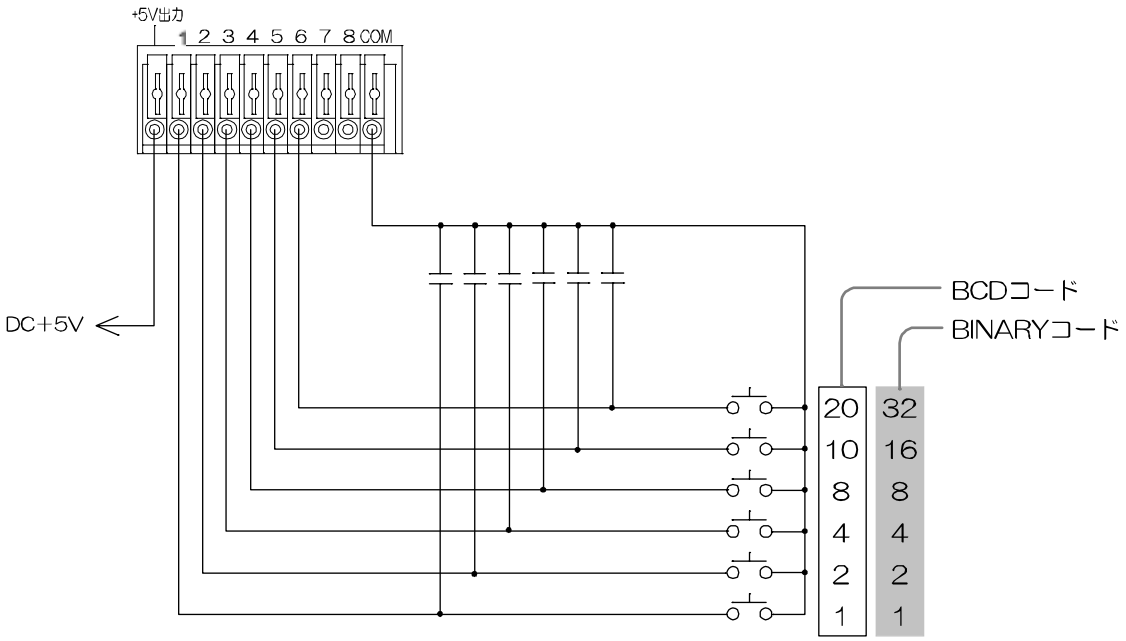
```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
▷CONNECTOR INPUT-REMOTE
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
  REMOTE
```

```
   REMOTE

▷MODE------------BCD
  CONNECTOR ARRANGE
  ESCAPE
```

リモート入力端子の使用方法

●接点と表示ページ　○…接点閉　空欄…接点開

表示ページ	BCD コード接点						BINARY コード接点					
	20	10	8	4	2	1	32	16	8	4	2	1
1						○						○
2					○						○	
3					○	○					○	○
4				○						○		
5				○		○				○		○
6				○	○					○	○	
7				○	○	○				○	○	○
8			○						○			
9			○			○			○			○
10		○							○		○	
11		○				○			○		○	○
12		○			○				○	○		
13		○			○	○			○	○		○
14		○		○					○	○	○	
15		○		○		○			○	○	○	○
16		○		○	○			○				
17		○		○	○	○		○				○
18		○	○					○			○	
19		○	○			○		○			○	○
20	○							○		○		
21	○					○		○		○		○
22	○				○			○		○	○	
23	○				○	○		○		○	○	○
24	○			○				○	○			
25	○			○		○		○	○			○
26	○			○	○			○	○		○	
27	○			○	○	○		○	○		○	○
28	○		○					○	○	○		
29	○		○			○		○	○	○		○
30	○	○						○	○	○	○	
31	○	○				○		○	○	○	○	○
32	○	○			○		○					
オート　シーケンス(33)	○	○			○	○	○					○

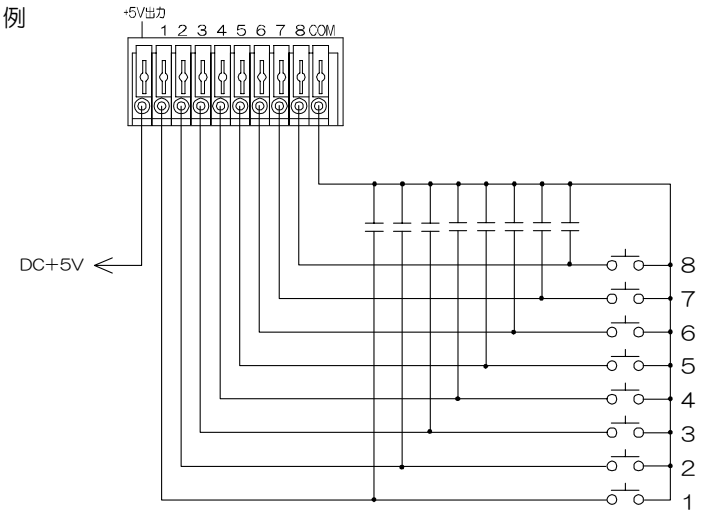


リモート入力端子の使用方法

■BIT コードの設定方法

あらかじめ割り付けておいた８ページ分を表示することができます。

●接続例



1～8 の各接点の開/閉により、割り付けられた各ページを表示することができます。

●設定方法

ソフト/メニューのいずれでも設定できます。

ソフトのリモート設定

①プロパティ シートの“その他の設定”タブで、端子台入力を“リモート”にします。
(28 ページ **●端子台入力** 参照)

②“リモート”タブで、モードを“ビット”にします。1～8 の入力端子にそれぞれ表示したいページを割り付けます。
(34 ページ **12.リモートの設定** 参照)

メニューのリモート設定

①MAIN MENU の“CONNECTOR INPUT”の項目を“REMOTE”にします。
(37 ページ **2.CONNECTOR INPUT** 参照)

```
   MAIN MENU

  DISPLAY PAGE----01
▷CONNECTOR INPUT-ALARM
  COLOR
  BLINK DISPLAY
  CHANGE TIME
  POSITION VALUE
  TIME SIGNAL
  SCHEDULE
  ALARM
  REMOTE
```

②MAIN MENU(2 ページ目)の“REMOTE”の項目のサブ メニューREMOTE 画面を表示させます。

③REMOTE 画面の“MODE”の項目を“BIT”にします。(43 ページ **10.REMOTE** 参照)

④“CONNECTOR ARRANGE”の項目のサブ メニューCONNECTOR ARRANGE 画面で
1～8 の入力端子にそれぞれ表示したいページを割り付けます。

⑤設定ボタンでメニュー画面を終了します。

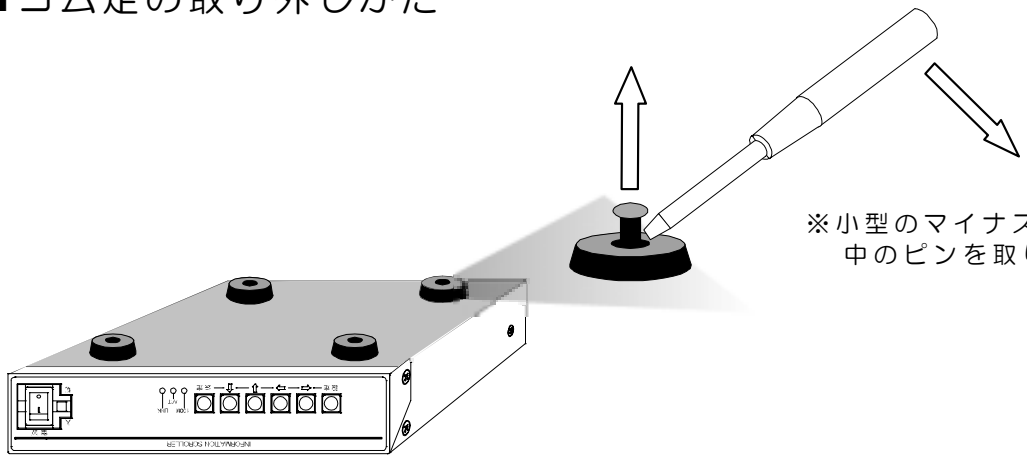
リモートの設定タブ

```
   REMOTE

▷MODE------------BIT
  CONNECTOR ARRANGE
  ESCAPE
```

```
   CONNECTOR ARRANGE

▷1  25
  2  26
  3  27
  4  28
  5  29
  6  30
  7  31
  8  32
  ESCAPE
```

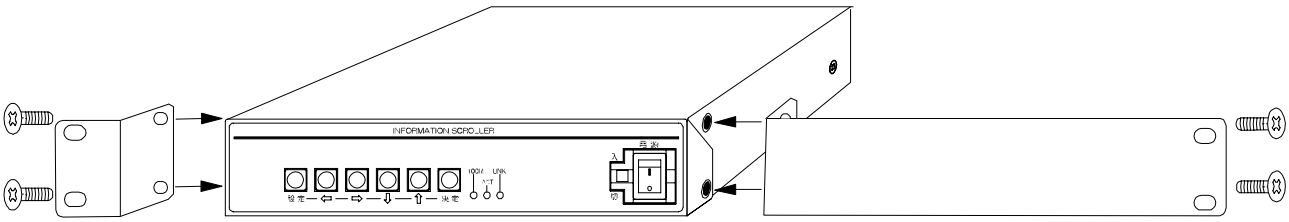
ラック マウント方法

■ゴム足の取り外しかた



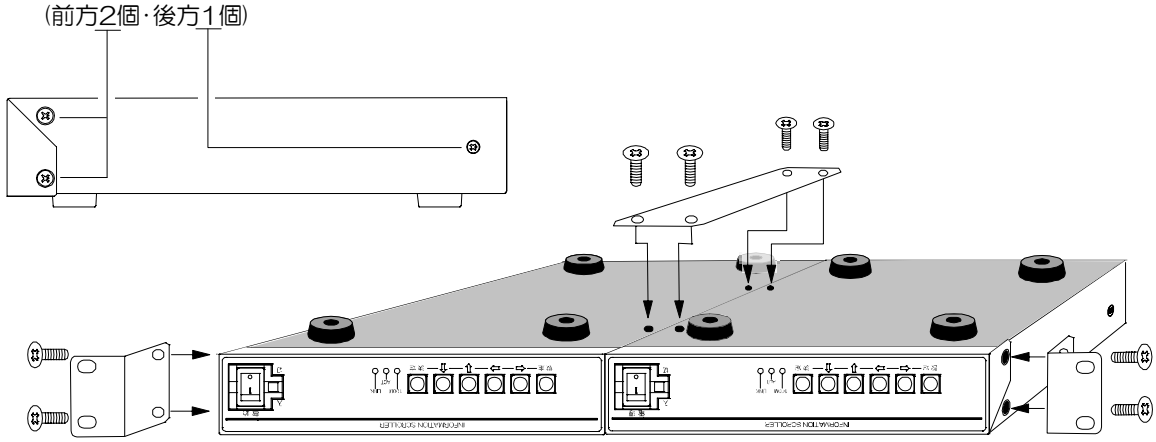
※小型のマイナス ドライバで
中のピンを取り外してください。

■ラック マウント金具の取り付けかた(1 台)



■ラック マウント金具の取り付けかた(2 台)

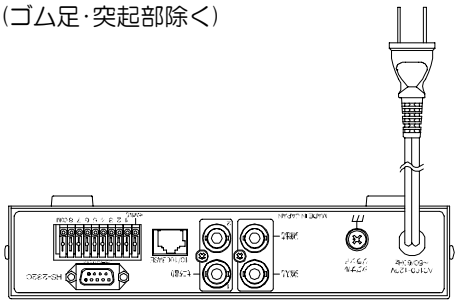
※筐体間のビスは、
取り外してください。
(前方2個･後方1個)

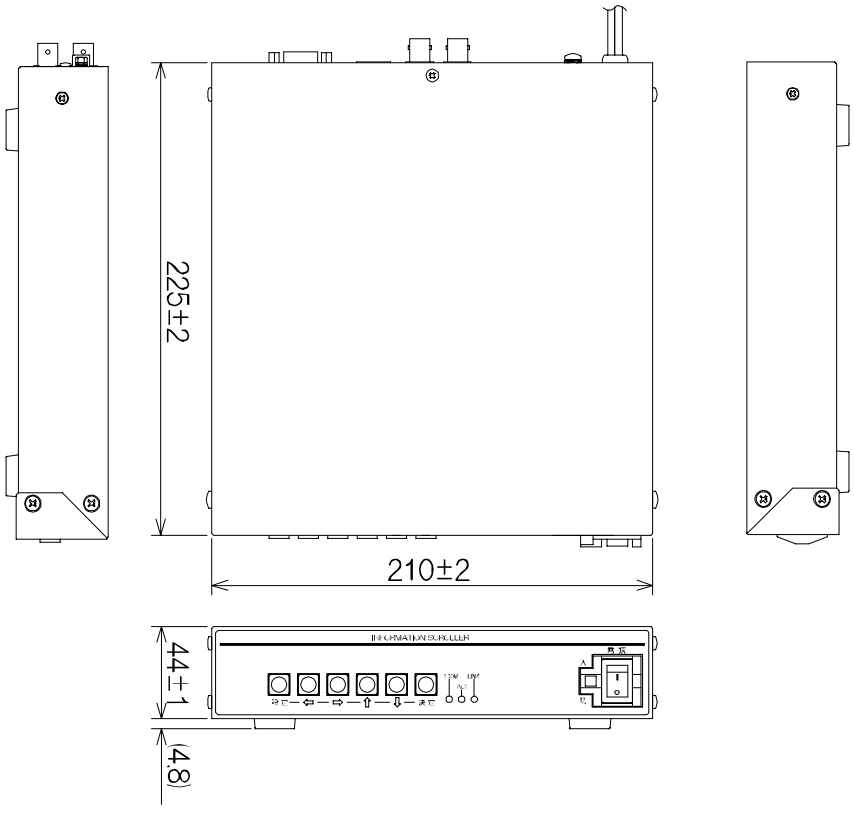


※ラック マウント金具はオプションです。次ページ**製品仕様**もご覧ください。

製品仕様

■映像入力　NTSC 方式準拠
■カメラ映像入力　VBS,VS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　1 系統　BNC 端子×2(ループ スルー)
■モニタ出力　VBS　1.0Vp-p　75Ω終端　不平衡　2 系統(同一信号)　BNC 端子
■文字設定入力コネクタ　D-Sub9 ピン(オス)/RS-232C　RJ-45(TCP/IP)/イーサネット
■端子台　アラーム入力/リモート入力,電圧出力
　アラーム入力　8 系統
　リモート入力　BCD/Binary/Bit によりページ表示
　電圧出力　DC+5V　200mA 以下
■文章入力方法　Windows 対応専用ソフトより
■文字表示　固定表示/点滅表示(点滅速度 3 段階)/非表示
■入力可能文字数　14 文字×7 行×32 ページ
■表示ページ　1～32 ページ指定/オート シーケンス表示
■表示文字　22×22 ドット　全角ゴシック体　文字色,縁取り色は 8 色および透明から選択
■文字色/縁取り色/帯色　黒/赤/緑/黄/青/マゼンタ/シアン/白/ブランク　各ページ,各行
■文字輝度レベル　2 段階(75 IRE/100 IRE)
■日時表示　西暦年.月.日　時:分:秒　大/小/非表示　表示レンジ切換え可
■スケジュール　4 種類×31 日分　設定可
■文章保存　入力文章,設定内容を内部メモリに保存可
　DAT ファイルにてパソコンに保存可
■周囲温度　0～40℃(但し、結露無きこと)
■電源電圧　AC100V±10%
■消費電力　約 5W
■外形寸法　210(W)×225(D)×44(H)　(ゴム足･突起部除く)
■質量　約 1.5kg
■付属品
　スタート アップ ガイド……1
■オプション
　ラック マウント キット(JIS)1 台用
　ラック マウント キット(JIS)2 台用
　ラック マウント キット(EIA)1 台用
　ラック マウント キット(EIA)2 台用
　※オプションにつきましては、
　　販売店までお問い合わせください。





品質保証規定

スタート アップ ガイドの注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より１年間、無償にて修理させていただきます。
※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。
①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
⑥付属品などの消耗品による交換。

故障かなと思う前に…

症　状	確　認　事　項
映像が出ない	●AC ケーブルがコンセントからはずれていませんか ●カメラからの映像信号は入力されていますか ●モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか
映像にノイズが出る	●カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか ●カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか
パソコンにて入力が正常におこなわれない	●配線ケーブルは正しく接続されていますか ●配線ケーブルにノイズがのっていませんか ●35 ページ **■エラー メッセージの説明** もご参照ください。

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、次の操作をおこなってください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

・デフォルト セット(37 ページ)して各設定値を工場出荷時設定に戻し、動作をご確認ください。
・「安全上のご注意」,「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境,動作をご確認ください。

●修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。
品名 ： インフォメーション スクローラ ISH-111(S1)
症状 ： 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

必要なシステム構成

専用ソフトを動作させるために、お使いのパソコンは次の環境を有している必要があります。

●Microsoft® Windows 98 日本語版, Windows ME 日本語版,Windows 2000 日本語版, Windows XP 日本語版
Windows Vista 日本語版(Vista につきましては Microsoft®の DLL の環境により動作しない場合もございます)
●200KB 以上の空き容量のあるハードディスク
●Ethernet ポートまたは RS-232C ポート(シリアル ポート)
●Microsoft® IME 日本語入力システム

保　証　書

品名：ISH-111(S1)	本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください Ｎｏ．
お客様名： 様 ご住所　〒 TEL:	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より　1年間

製造元　株式会社アルテックス
住所　：〒252-0328
神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1
TEL　：042(742)2110 (営業部)
FAX　：042(742)3631
E-mail：info@n-artics.co.jp
URL　：http://www.n-artics.co.jp